

福岡看護大学

平成30年度「学生による授業評価」報告書

令和2年3月

巻頭言

福岡看護大学 FD 委員会委員長
飯野英親

平成 30 年度は福岡看護大学看護学部看護学科の開学 2 年目の年である。

本学の学士課程では、基礎学力と幅広い教養の涵養に加え、対象一人ひとりの尊厳を保ち、その人らしい最適な暮らし (well-being) を支えることができる看護専門職の育成を目指している。また、口腔の健康管理を通して全身への健康支援ができるような看護実践力の育成に特徴を持たせた段階的なカリキュラムを編成している。1 年次の教育では、看護の講義、演習、模擬患者を利用した臨床シミュレーション教育、臨床実習科目へ展開し、看護実践力の育成を図りながら、同時に基礎ゼミナールを展開し、学部教育を効果的に学習するための基礎となる、学部レベルのアカデミックリテラシーの教育に注力してきた。

2 年目となり、専門基礎分野、看護の専門科目が大部分を占め、看護関連科目、看護専門科目の教育を振り返る時期に入った。そのため、学部教育の改善と教育の実質化について検討するための基礎資料として、「学生による授業評価アンケート」の結果をまとめた。既に、アンケート結果は平成 31 年度の早い時期に教員へフィードバックして、3 年目の学部教育へ生かされている。

一般に、看護の学部教育の質の保証、看護教育の実質化という課題に対して、適切でかつ分かり易い評価方法として、特定の方法を定めることは難しい課題である。そのため、どうしても卒業時点のアウトカム評価である、看護師・保健師国家試験合格率や就職先が注目されやすい。しかし、免許資格に対する合格率、就職試験の突破という結果は、4 年間をとおして教育してきた集大成としてのアウトカム評価であり、そのアウトカムを左右するものは、各学期で展開される教科一つひとつの教育内容・手法の質、教員の情熱である。そのため、われわれ教員は、学生からフィードバックされた結果を真摯に受け止め、自らが責任範囲にある教科の教育内容・方法を振り返りながら、より効果的な教育へ改善するための士気を奮い立たせて、努力しなければならない。

また、教育に対する学生の習熟度は、学生自身が課題解決の必要に迫られたときに本人が自覚し、学習の理解の深さは、どれだけ問題意識をもって能動的に学んだかによる。そのため、学生の主体的な学習姿勢をどのように育て、伸ばしていくかが重要となる。学生の学習姿勢を変化させるためには、教員がその教科の魅力や素晴らしさを伝えられるような講義内容や指導方法を試行錯誤する必要がある。本アンケート結果のまとめが、その一助となることを願っている。

最後になりましたが、学生による授業評価報告書の制作にご協力を頂きました皆様に御礼申し上げます。

令和 2 年 3 月

目 次

巻頭言

平成30年度福岡看護大学「授業評価」実施要項	1
授業評価の集計と解析	2
1年・前期「学生による授業評価」結果	4
1年・後期「学生による授業評価」結果	14
2年・前期「学生による授業評価」結果	24
2年・後期「学生による授業評価」結果	34
教員調査の結果資料	44

1. 授業評価の目的

学生による「授業評価」は、学生の視点からみた授業の内容、授業方法、教材、設備、環境などについて率直な意見や感想を聴取し、それらをまとめて、その内容を授業担当教員およびその他の関係者に伝達することで、今後の授業の改善とより質の高い授業を行うための参考資料とすることを目的とする。

2. 実施対象科目

開講されているすべての講義および実習について行う。

3. 調査の方法と実施

授業に関する質問用紙（別紙）を準備し、回答は無記名でマークシートに記入させ、回収する。調査項目に対する評価は5段階評価とする。なお、調査表に自由記入欄を設け、学生の多様な意見や感想を記述してもらうようにする。

調査で回収したマークシートは担当者が学務課に提出する。

4. 実施時期

原則としてそれぞれの授業終了時とする。

5. 教員調査

各教員の調査結果をそれぞれの教員に送付し、「学生の声」に対するコメントならびに今後の授業計画・方針などについて所定のフォームに記載したものを授業評価部会に返送する。

6. 集計

FD 委員会 授業評価部会が担当する。

7. 結果の公開と活用

調査結果については授業評価部会で「報告書」にまとめ、各教員別の結果を担当教員および関係者へ送付する。それぞれの教員は調査結果を参考にして次年度の授業内容の改善に役立てる、調査結果の学外および学生への公表の可否については、教授会の議を経て決める。

8. 個人情報としての調査結果の取り扱い

「学生による授業評価」ならびに「教員調査」の結果を公表するにあたっては、教員の経済的、社会的不利益を与えるようなことには使用しない、また、これらの結果を学外へ公表する際には、個人情報保護法を遵守する。

9. 調査資料および結果の位置づけ

「学生による授業評価」の結果、「教員へのフィードバック内容」ならびにその考察は、大学の外部評価（第三者評価）準備資料あるいは認証評価機構（大学基準協会など）等による評価を受けるための基礎資料として位置づけられる。

授業評価の集計と解析

1. 授業アンケートの集計と解析の方法

この報告書の対象は、平成 30 年度の前期および後期に行われた第 1 学年の授業（講義および演習）および第 2 学年の授業（講義および演習）で、標準的な質問への回答の結果を集計した。

<授業アンケートの質問項目>

本年度のアンケートの質問項目は、以下の 12 項目であり、6) と 12) が自由記述による回答、残りはマークシートの選択肢を選んでの回答である。選択肢を選ぶ質問項目では、強くそう思う、そう思う、どちらともいえない、そうは思わない、全くそう思わない、の 5 段階の選択肢から選ぶものとした。1) から 6) は講義を受けた学生による授業への評価を目的とするものであり、7) から 12) は講義への学生の自己評価を目的とするものである。

[アンケート質問項目]

- 1) 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
- 2) 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
- 3) 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
- 4) 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
- 5) 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
- 6) あなたが受講したこの授業について自由な意見をこの空欄に書いてください。
- 7) あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようと思いましたか？
- 8) あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
- 9) あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようと思いましたか？
- 10) あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
- 11) あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？
- 12) この授業を受講したあなた自身について自由な意見をこの空欄に書いてください。

<授業のアンケートの回答の集計>

学年別に前期および後期別に、授業について、質問項目ごとに集計結果を表示した。5 段階の選択肢を選んだ学生の割合を、100%の帯グラフとして構成割合を示した。一覧の表示にあたって以下のようにした。①学生の割合の分母は履修した学生数とした。②カテゴリーの色について、最も肯定的なものを青色、次に肯定的なものを橙色とし、最も否定的なものを緑色、次に否定的なものを黄色とした。

<教員の自己点検・自己評価のための資料>

自己点検・自己評価のための参考資料として、科目ごとにレーダーチャートを表示した。担当授業等ごとに肯定的な 2 つの選択肢（青色と橙色）を選んだ割合を算出した。レーダーチャートに示した 2 つの選択肢の割合の分母は、履修した学生数である。

<教員の自己点検・自己評価>

レーダーチャート等を参考に教員が 3 項目の所見を記載した。今までの工夫、学生の評価結果をどのように捉えるか、それらに対する今後の工夫別に記載した。教員の所見から主要な内容を選択・抽出した。

2. 授業アンケート結果の分析

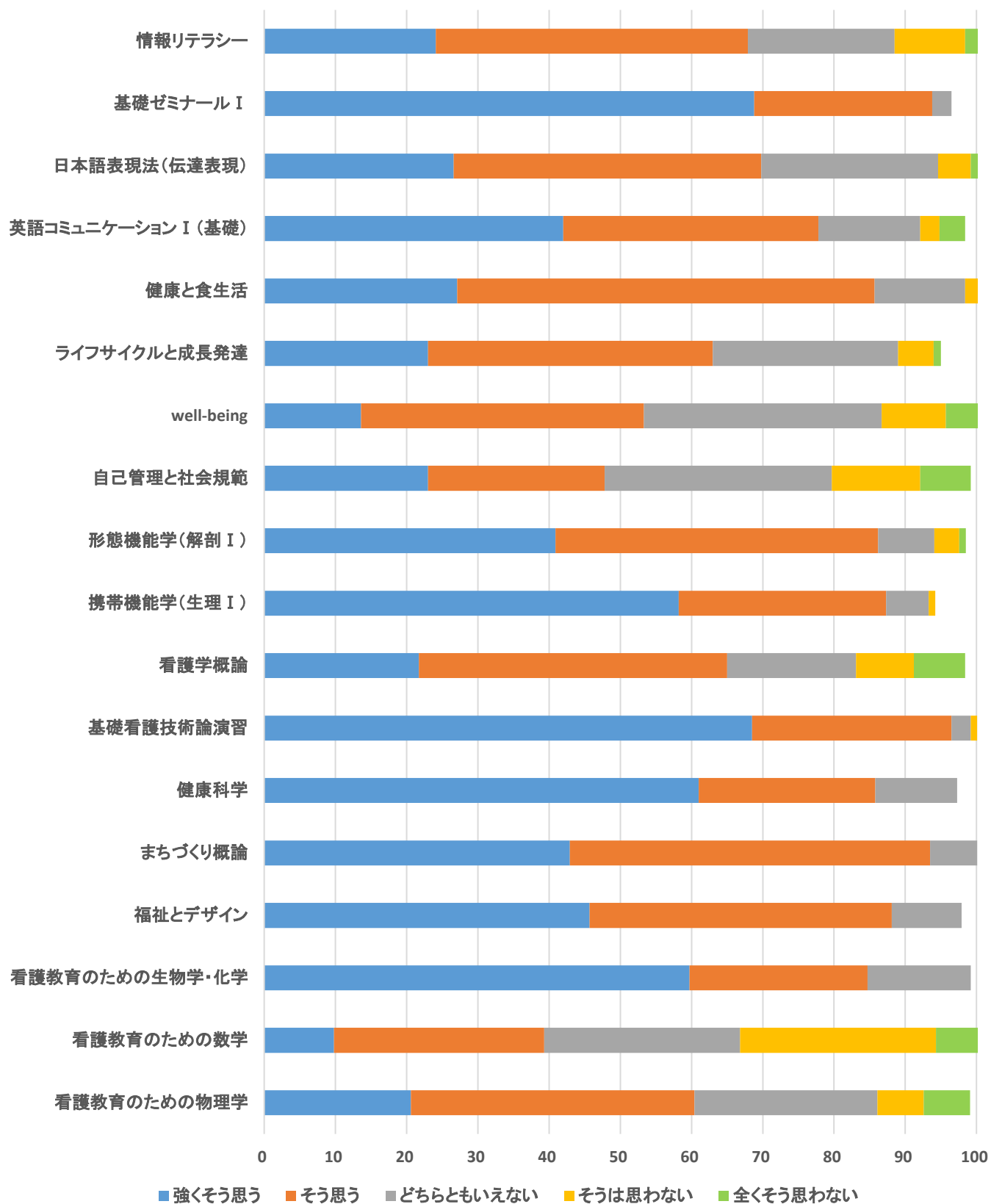
平成 30 年度の授業アンケートは、「1 年生 前期 18 科目、後期 22 科目、合計 40 科目」および「2 年生 前期 21 科目、後期 17 科目、合計 38 科目」について行われた。

● 前期および後期別に、授業について、質問項目ごとに集計結果

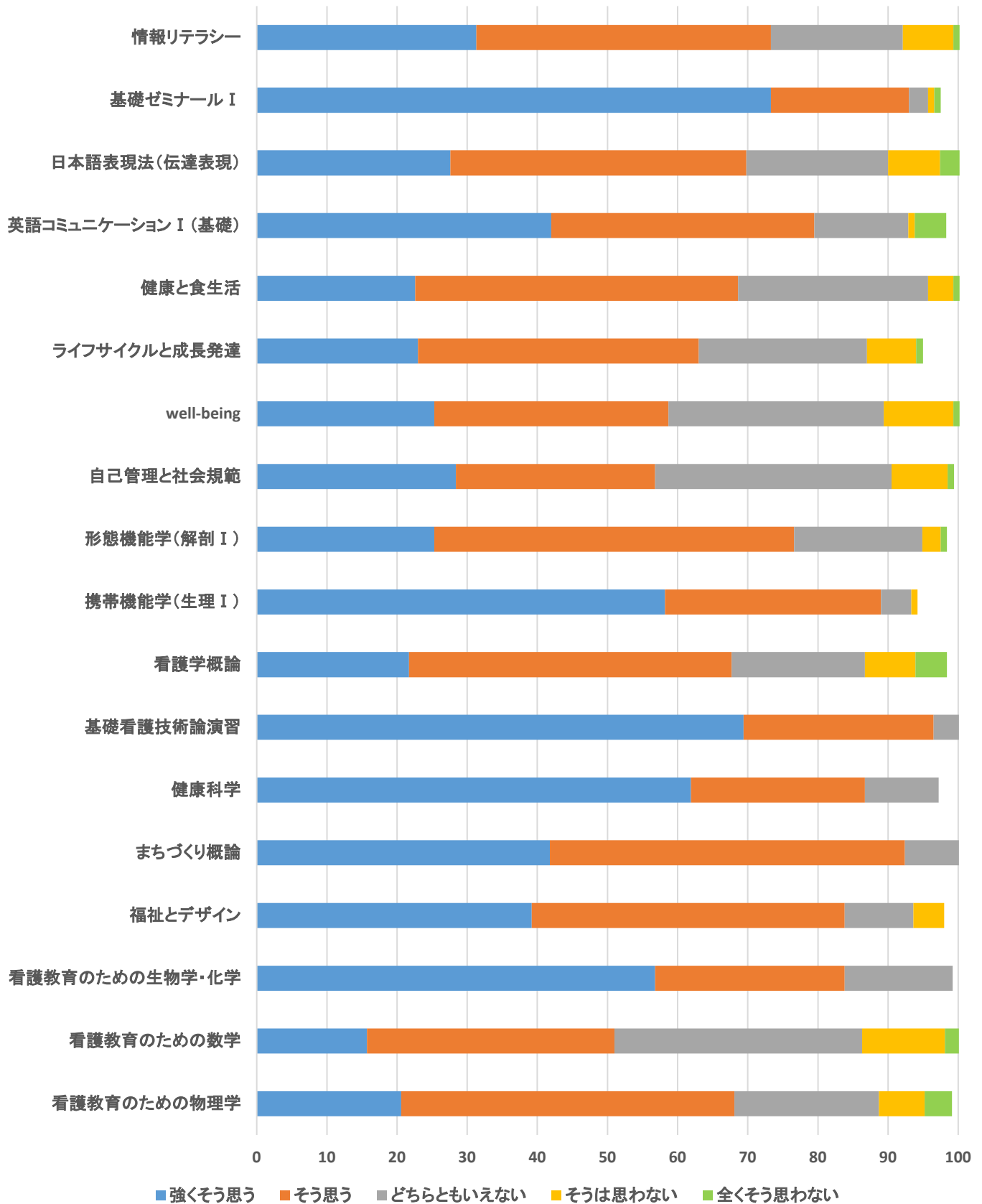
(5 段階の選択肢を選んだ学生の割合を、100%の帯グラフとして構成割合を示したもの)

※問 6・12 については自由記述のため除外

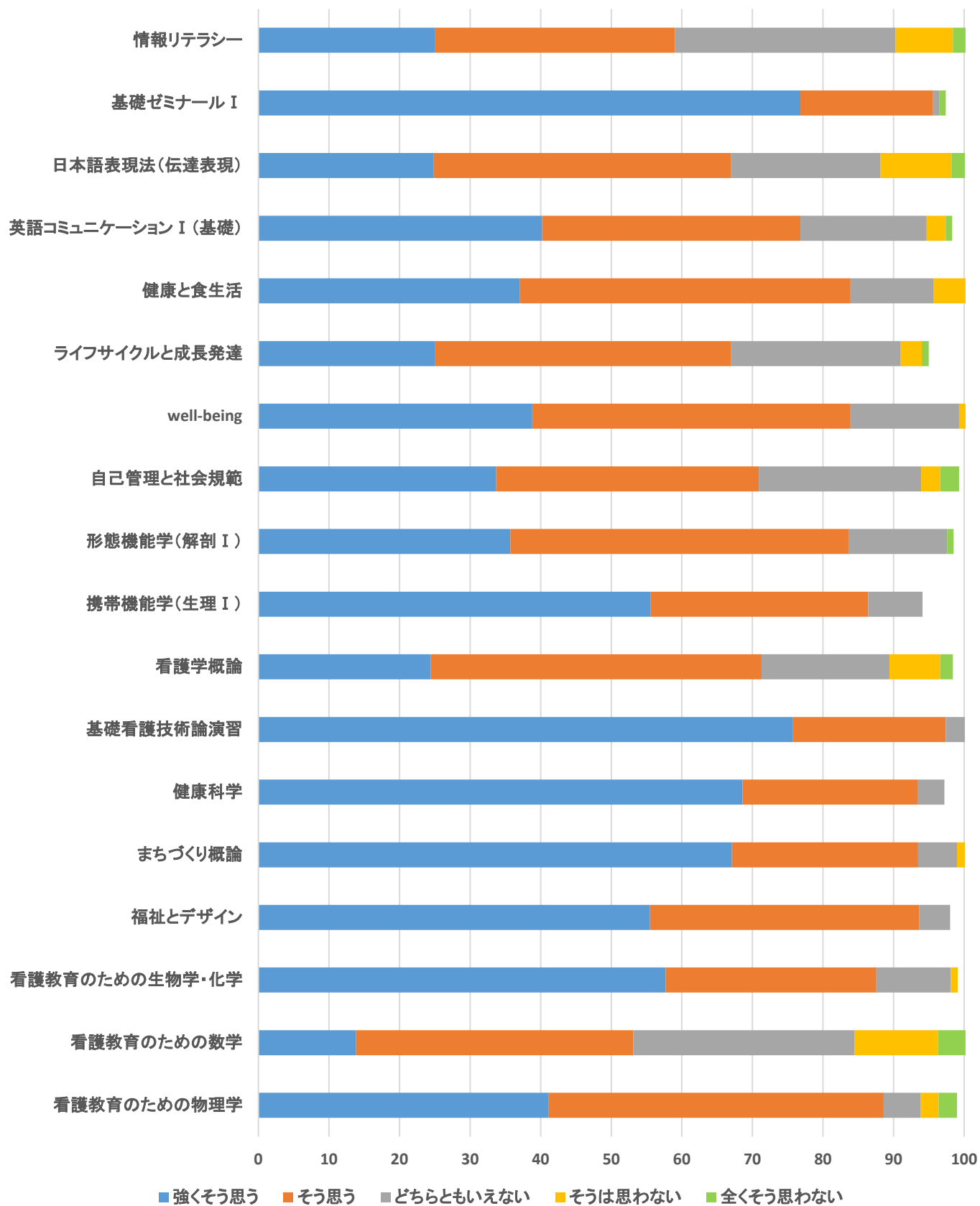
設問1: 授業の要点はわかりやすい 展開でしたか？



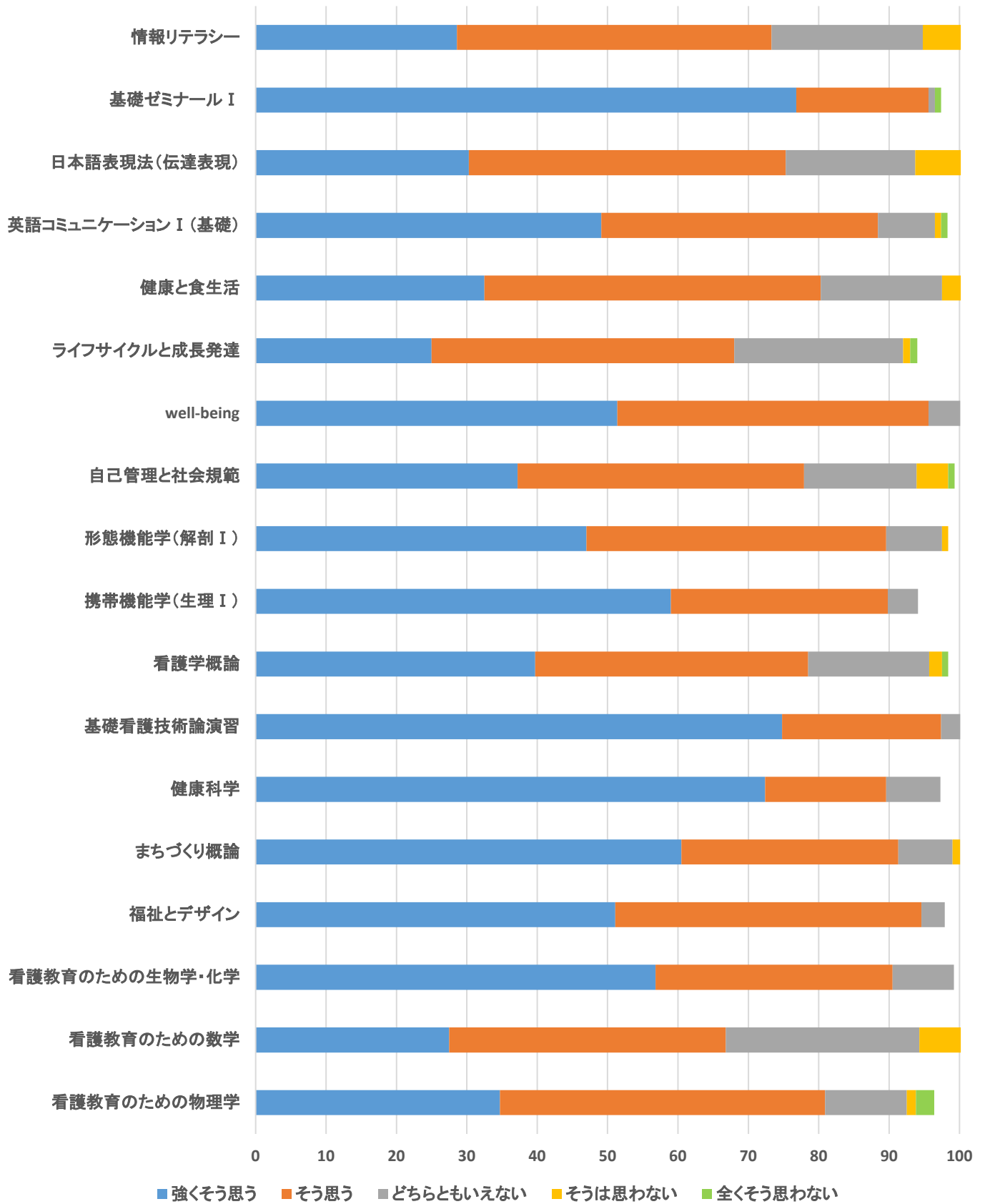
設問2: 教員は学生の理解度に 十分気を配っていましたか？



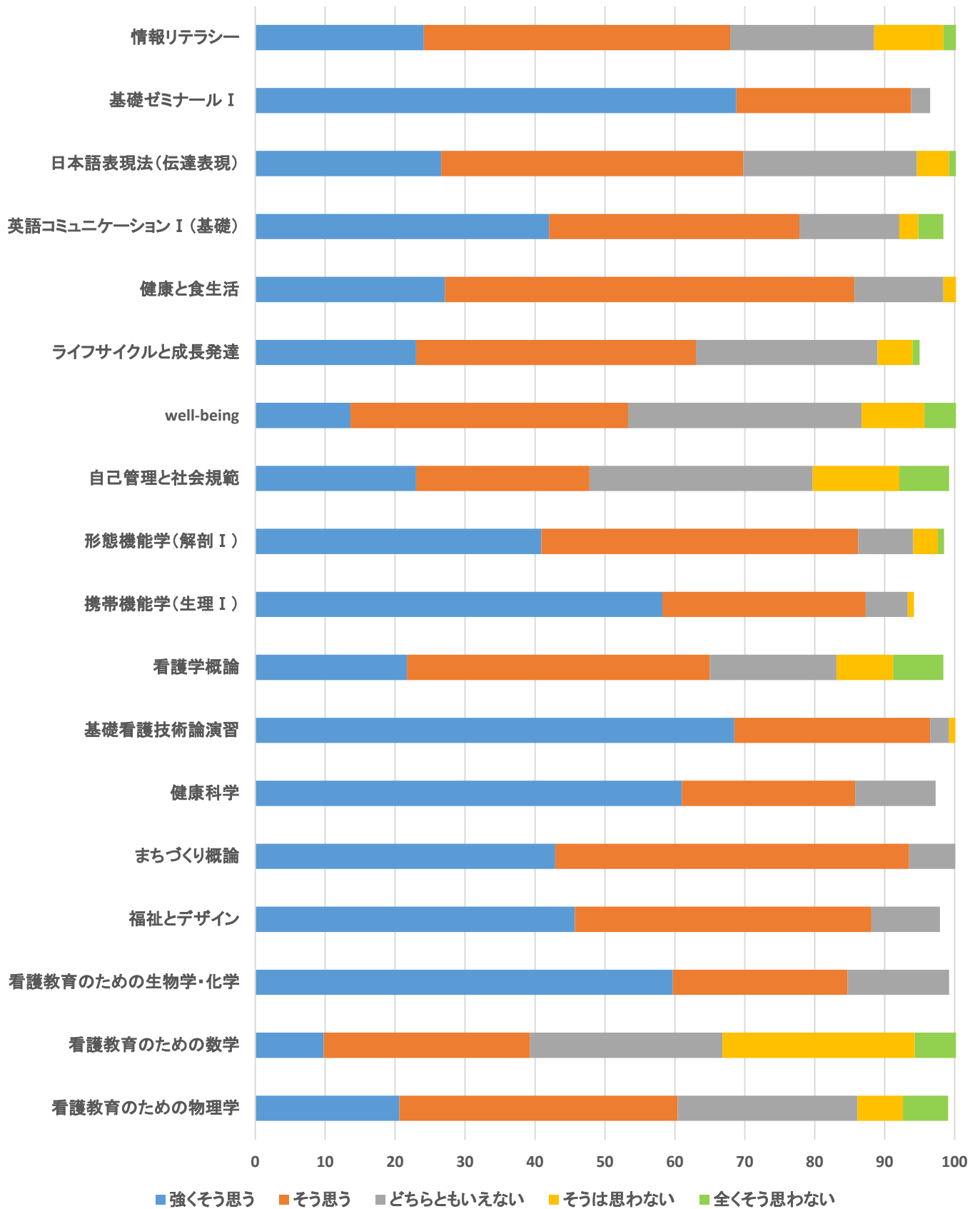
設問3: 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？



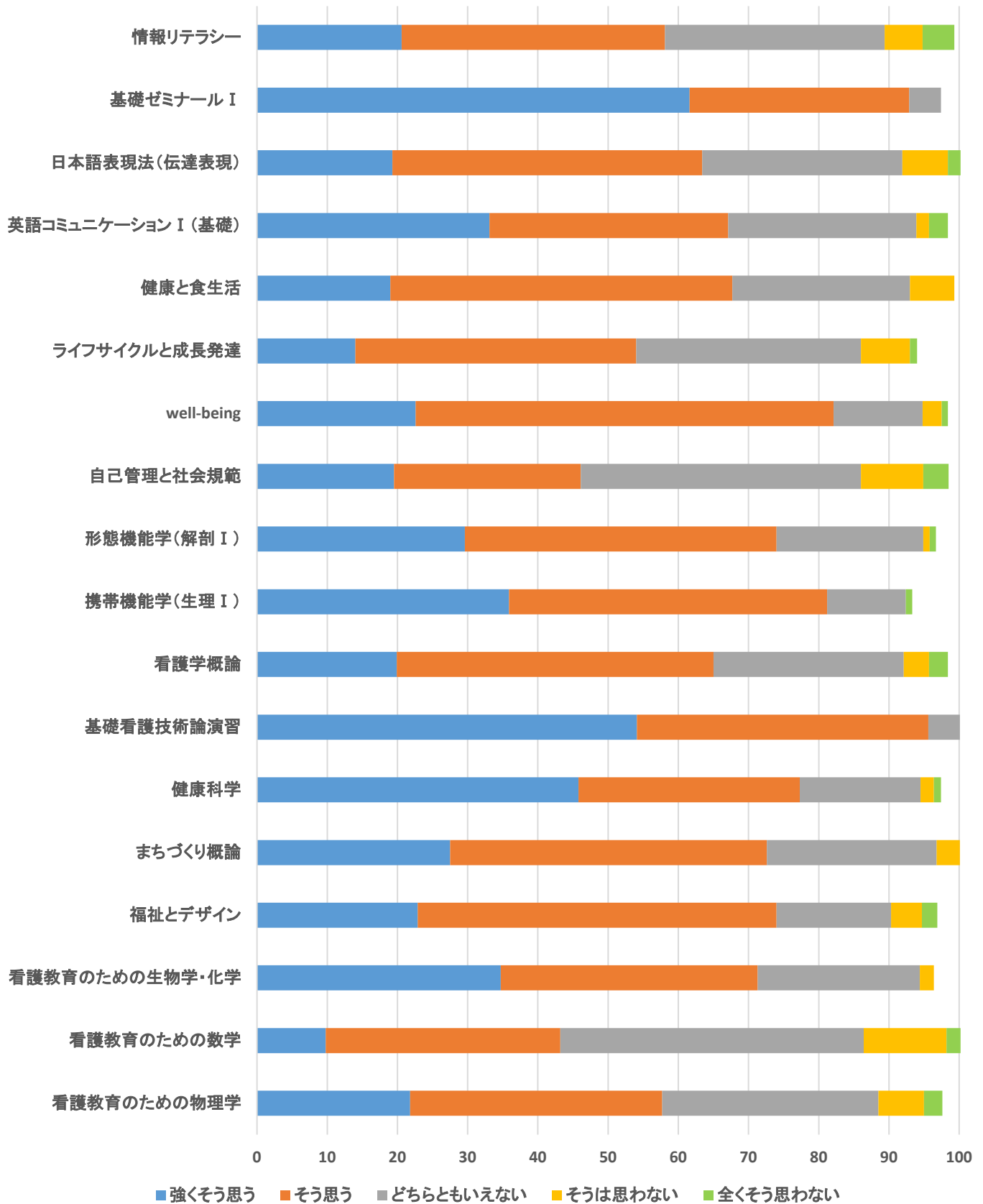
設問4:教員の授業に対する 熱意は十分でしたか？



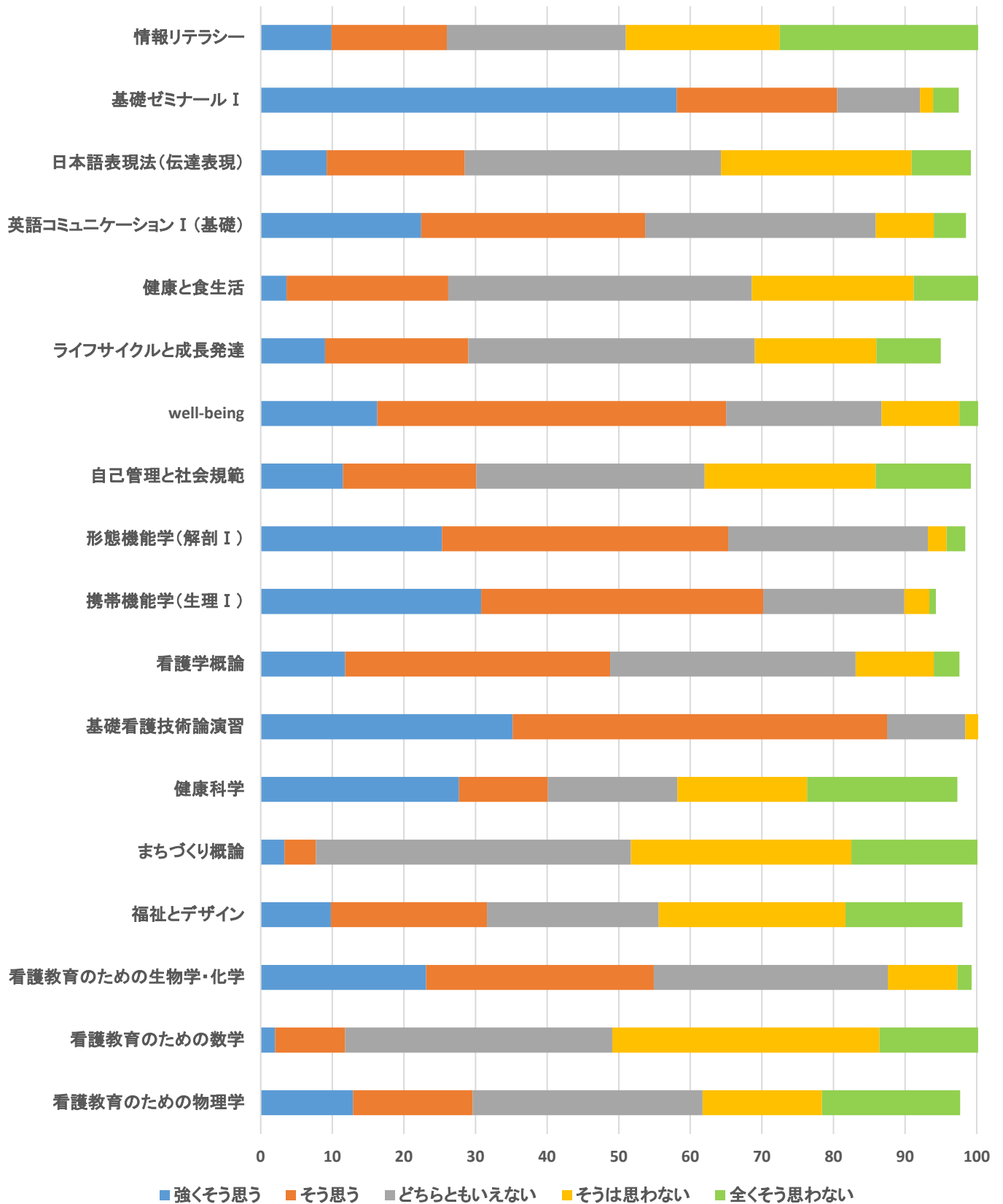
設問5: 教員は授業の準備を 良くしていると思いますか？



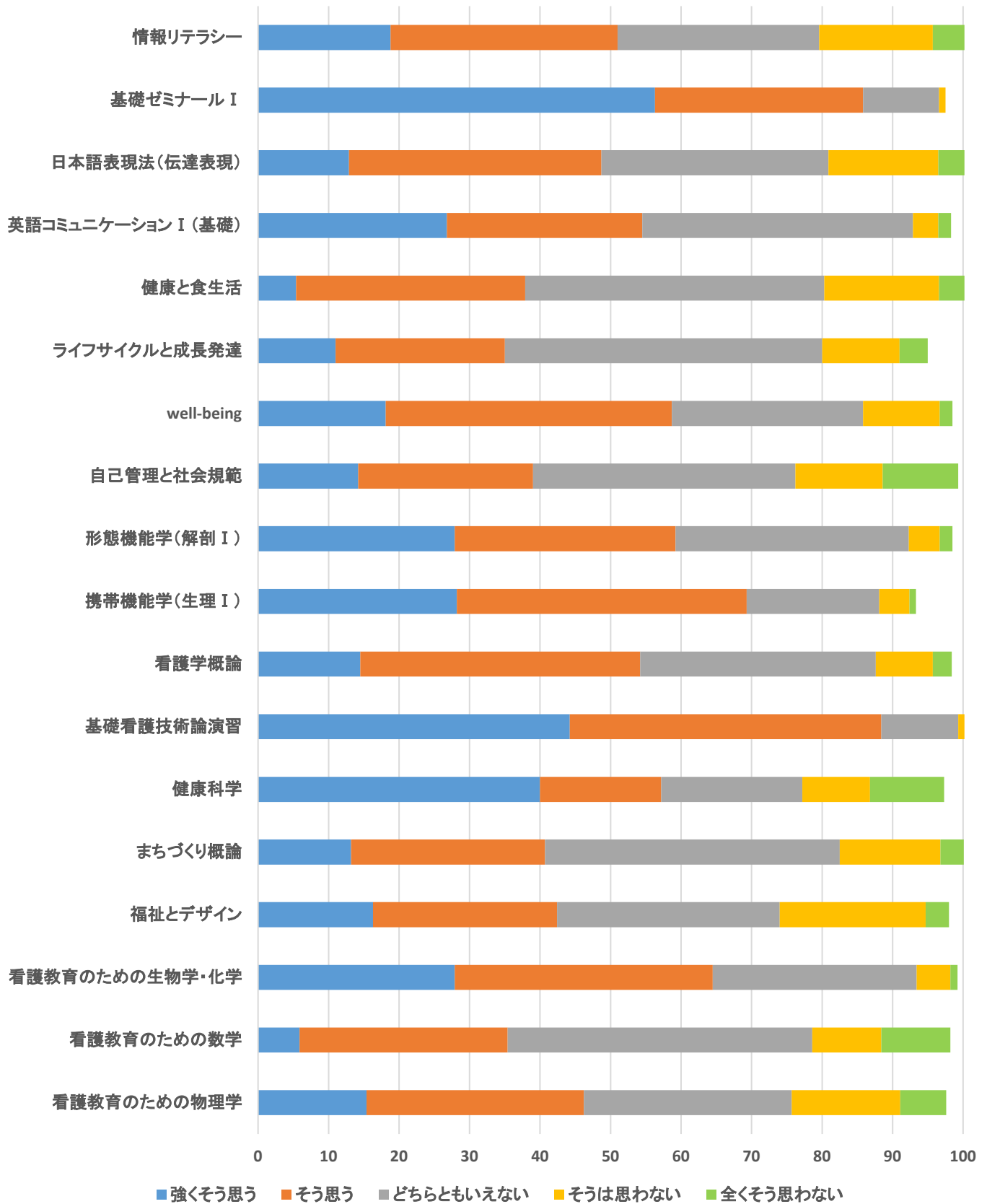
設問7: あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようとしたか？



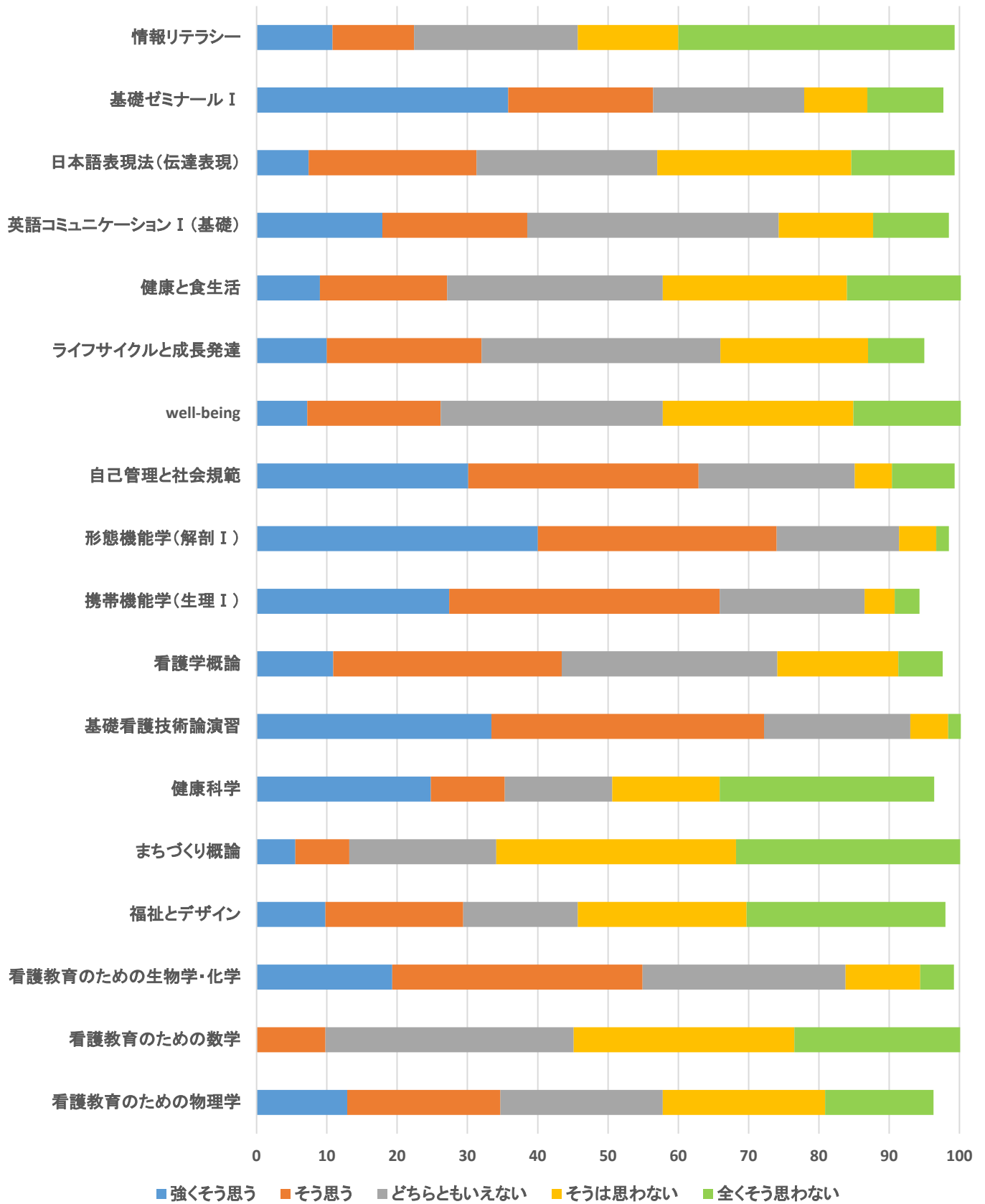
設問8: あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？



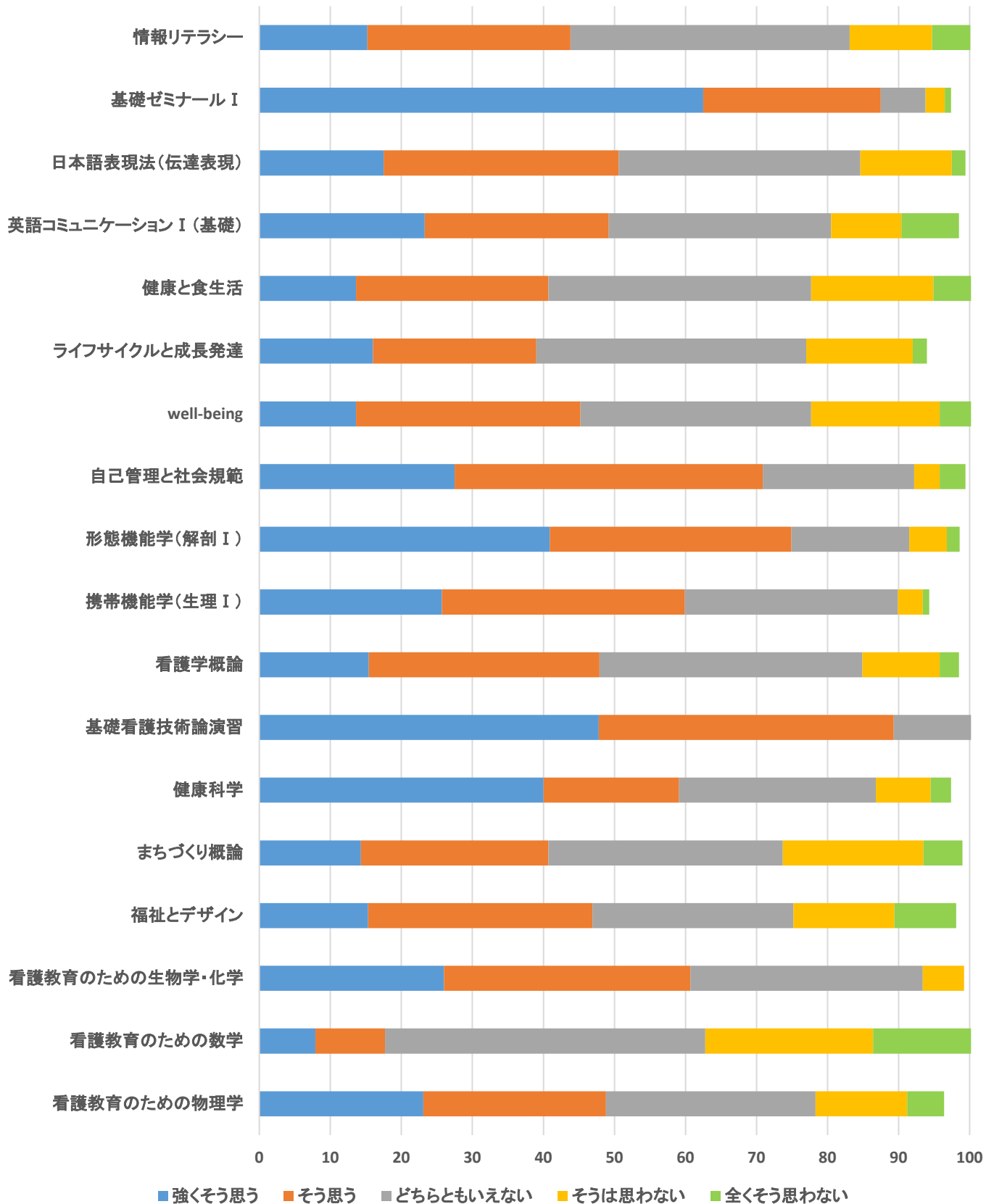
設問9: あなたはこの授業の問題点について 自分で解決しようとしたか?



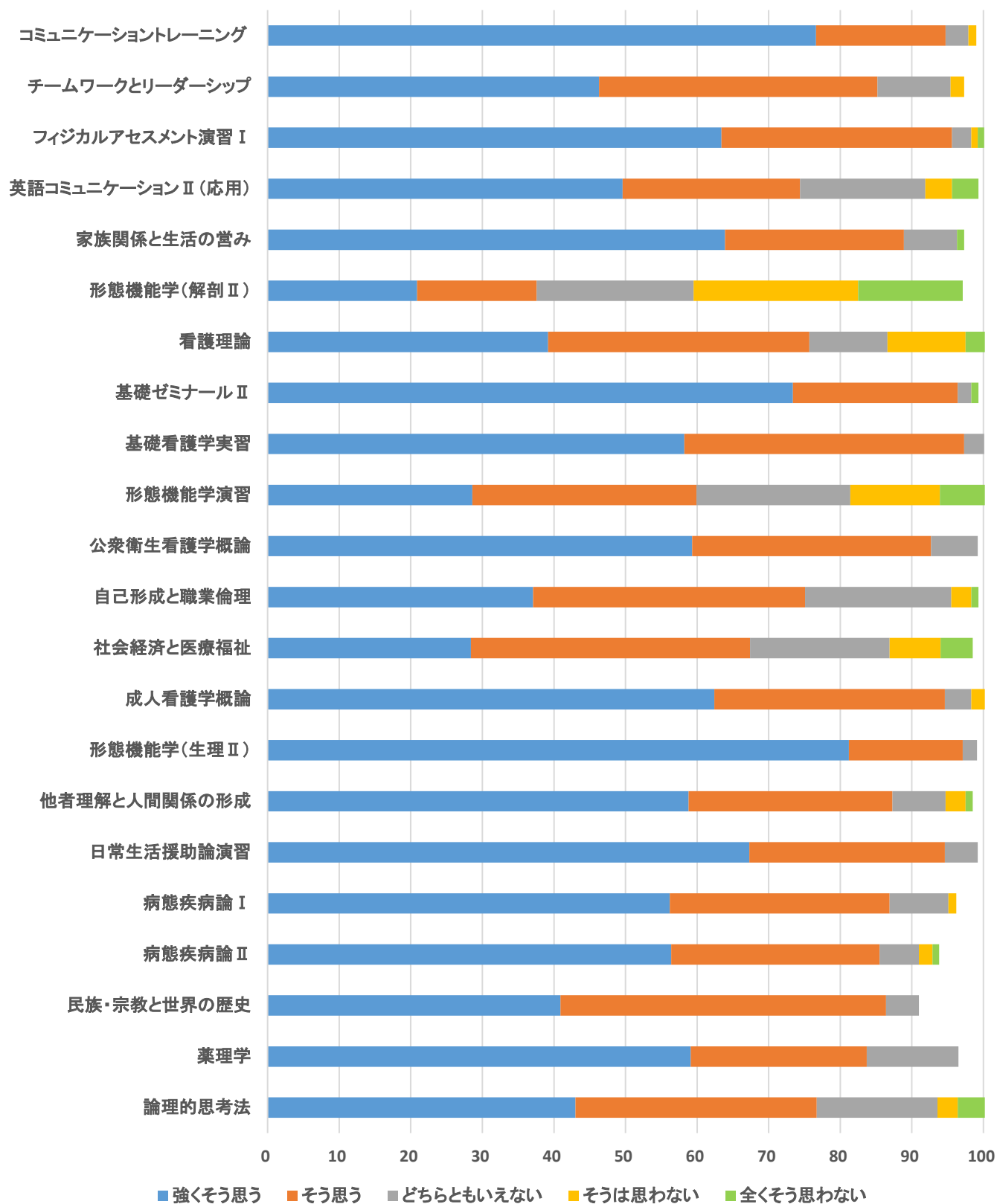
設問10: あなたはこの授業において ノートを作成し、活用できましたか？



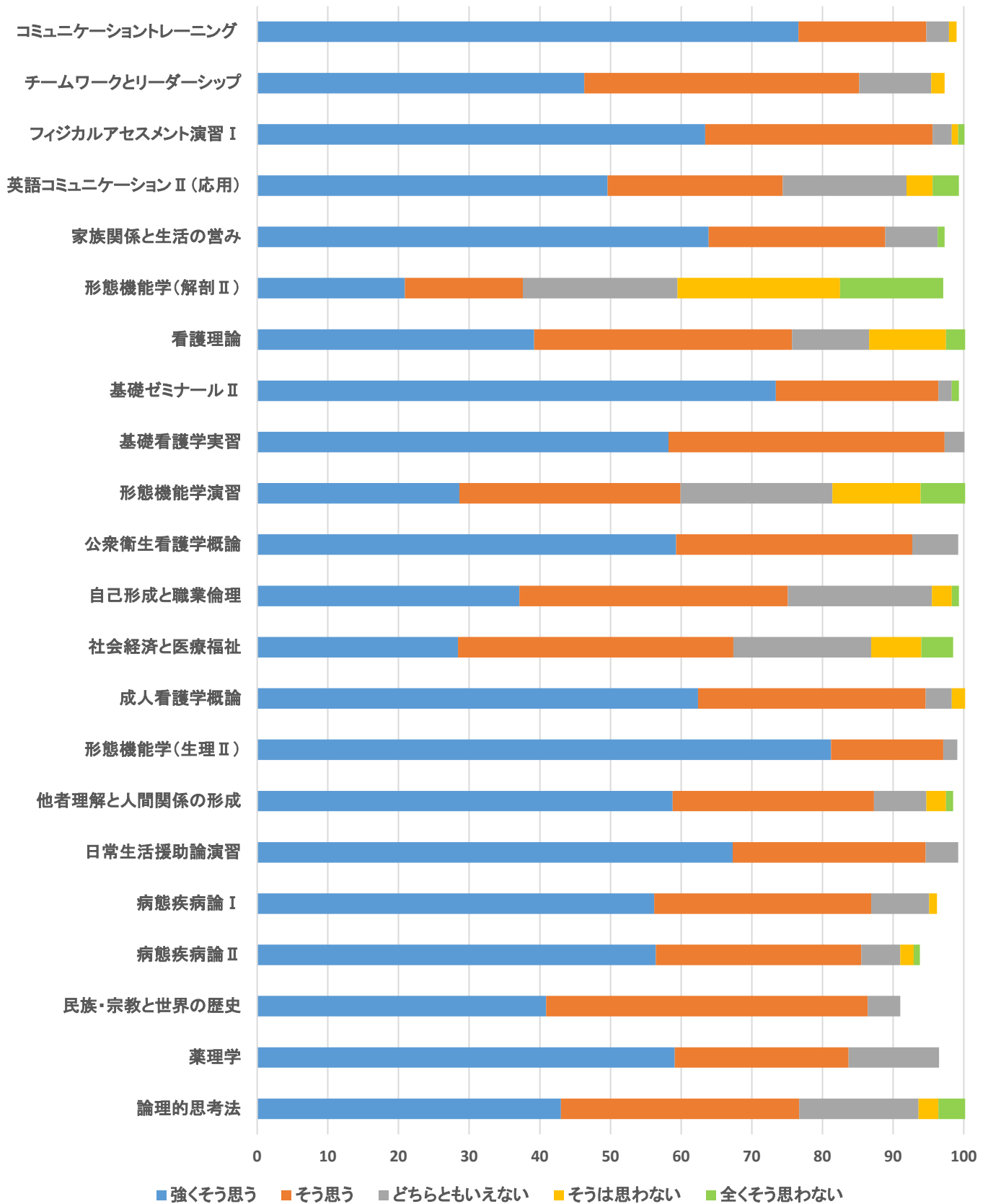
設問11: あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？



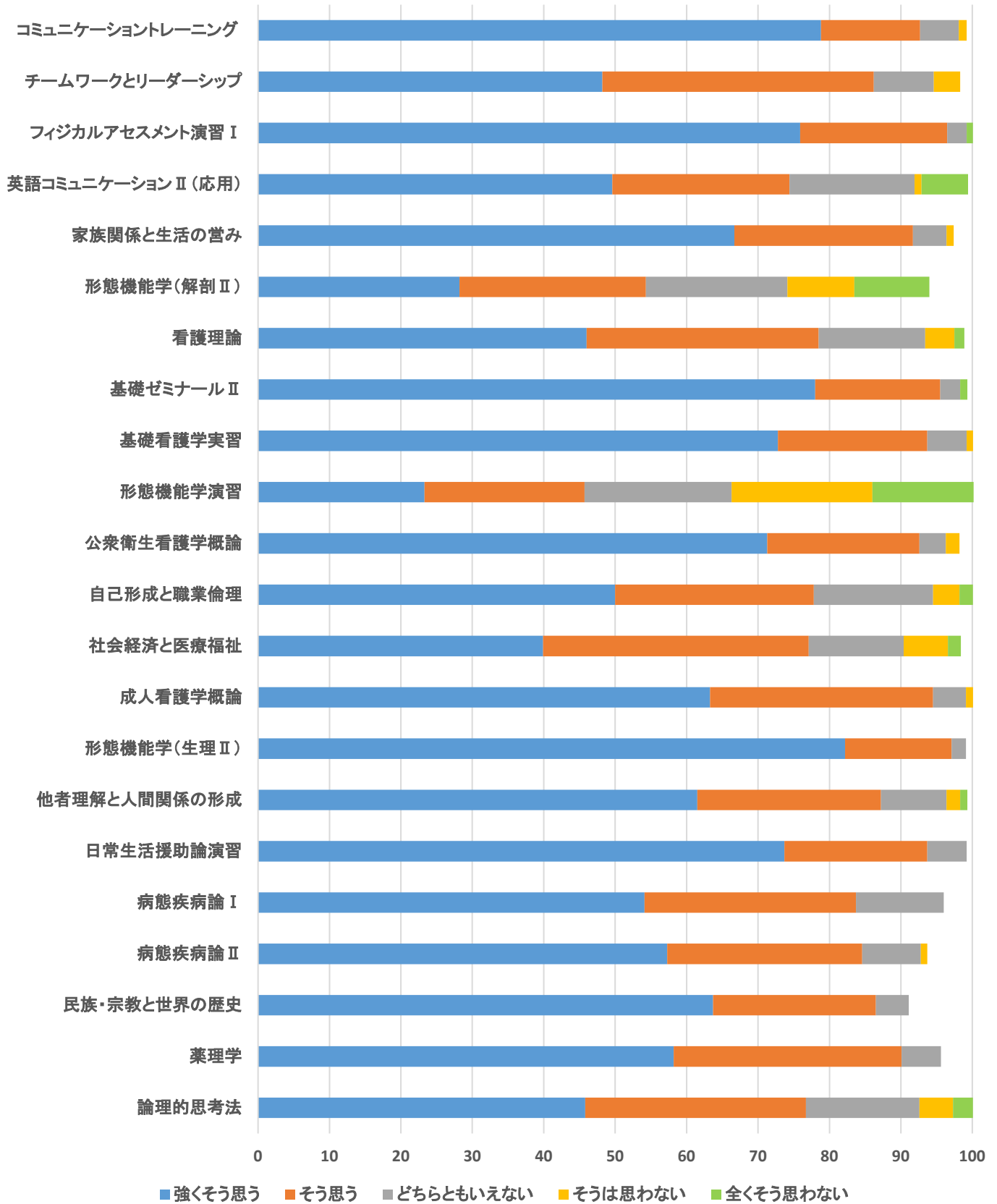
設問1:授業の要点はわかりやすい 展開でしたか？



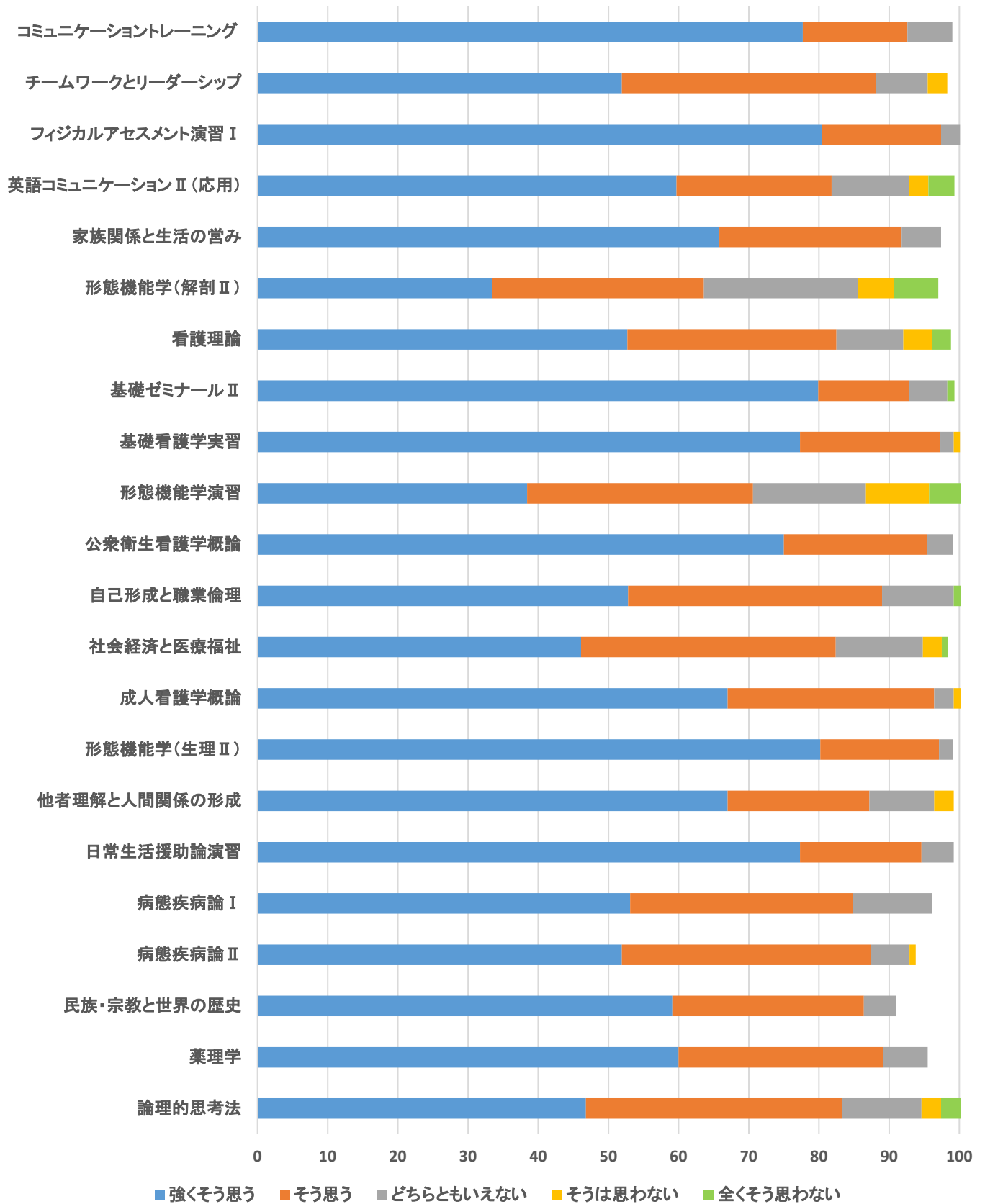
設問2: 教員は学生の理解度に 十分気を配っていましたか？



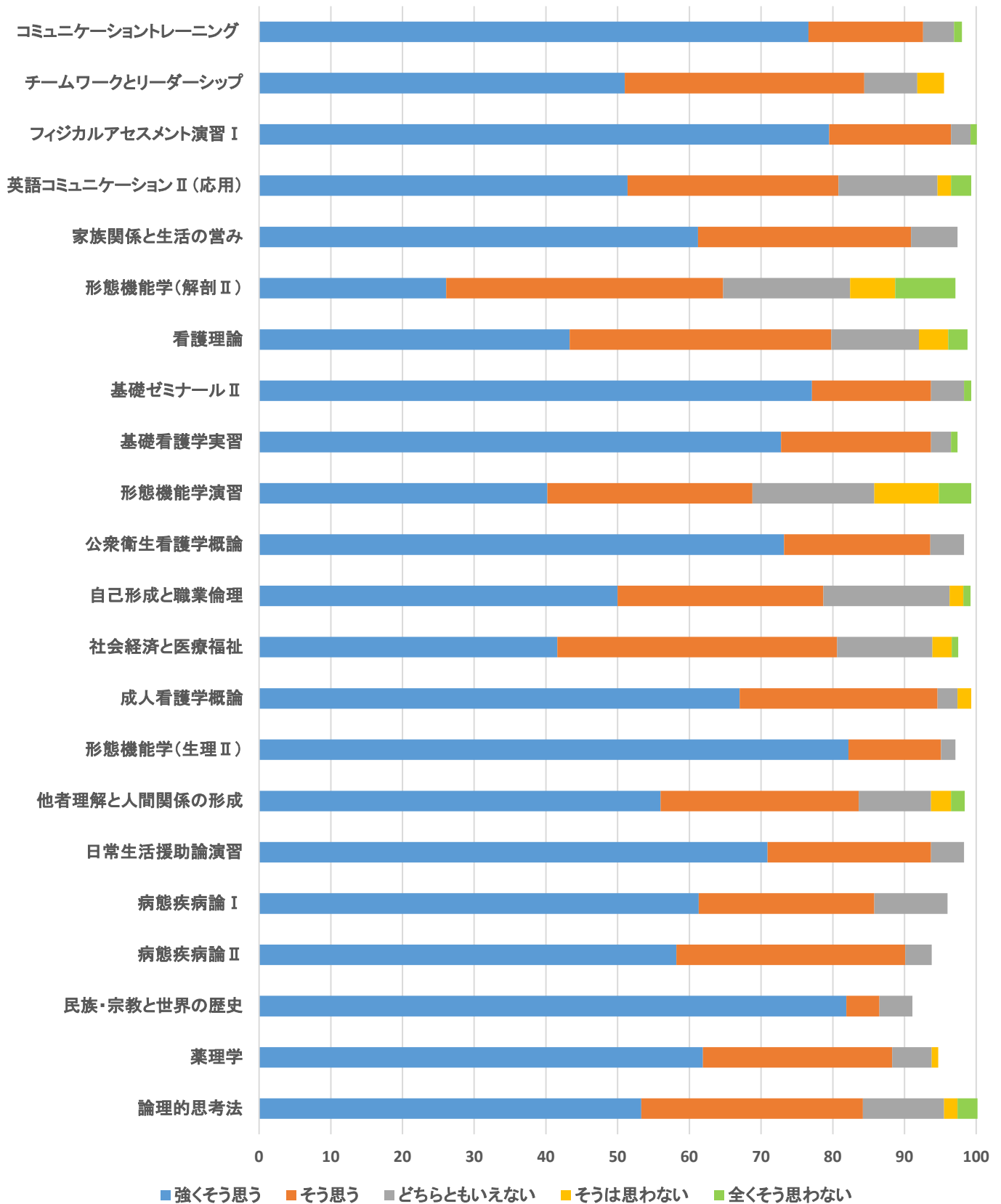
設問3: 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？



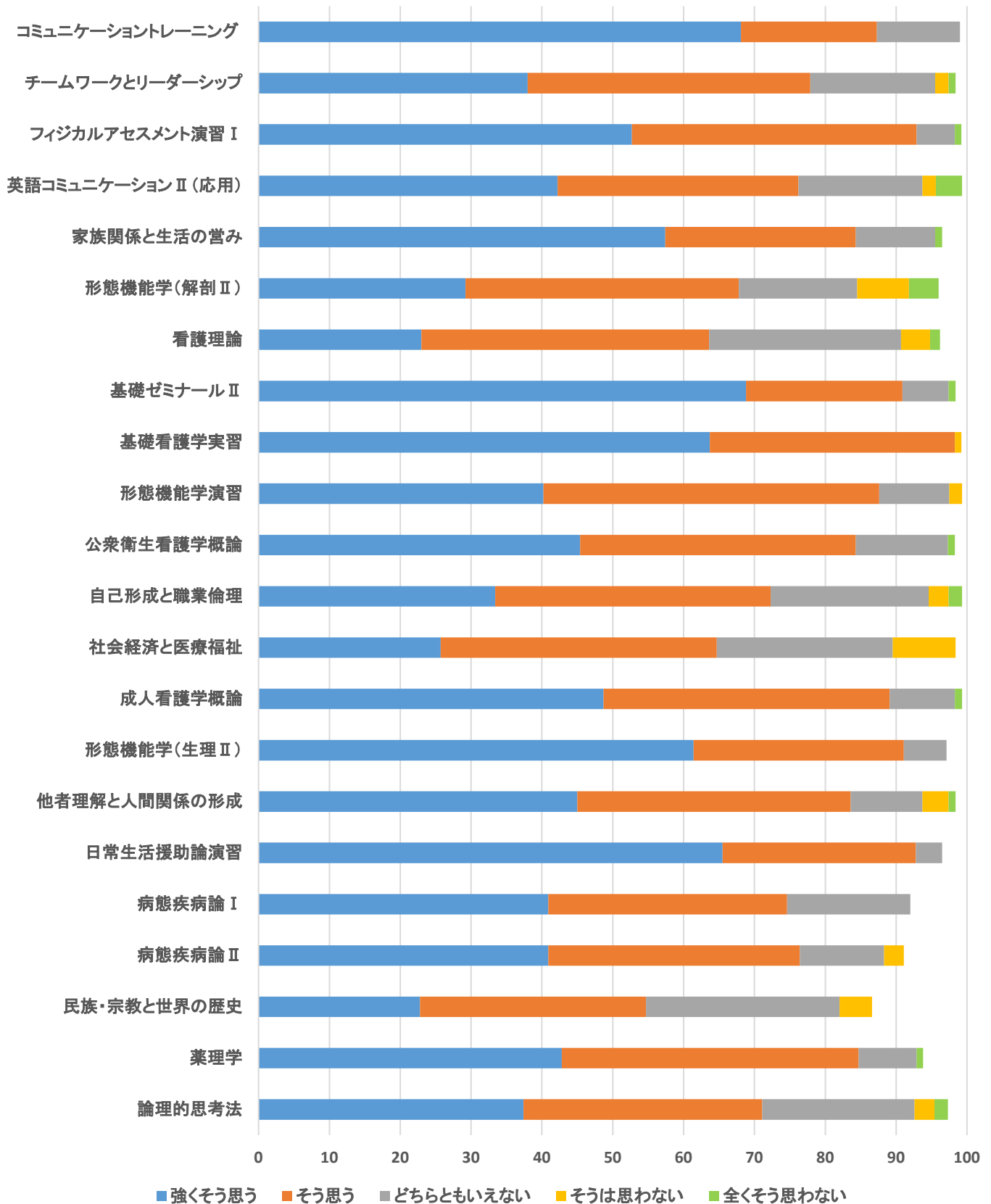
設問4: 教員の授業に対する 熱意は十分でしたか？



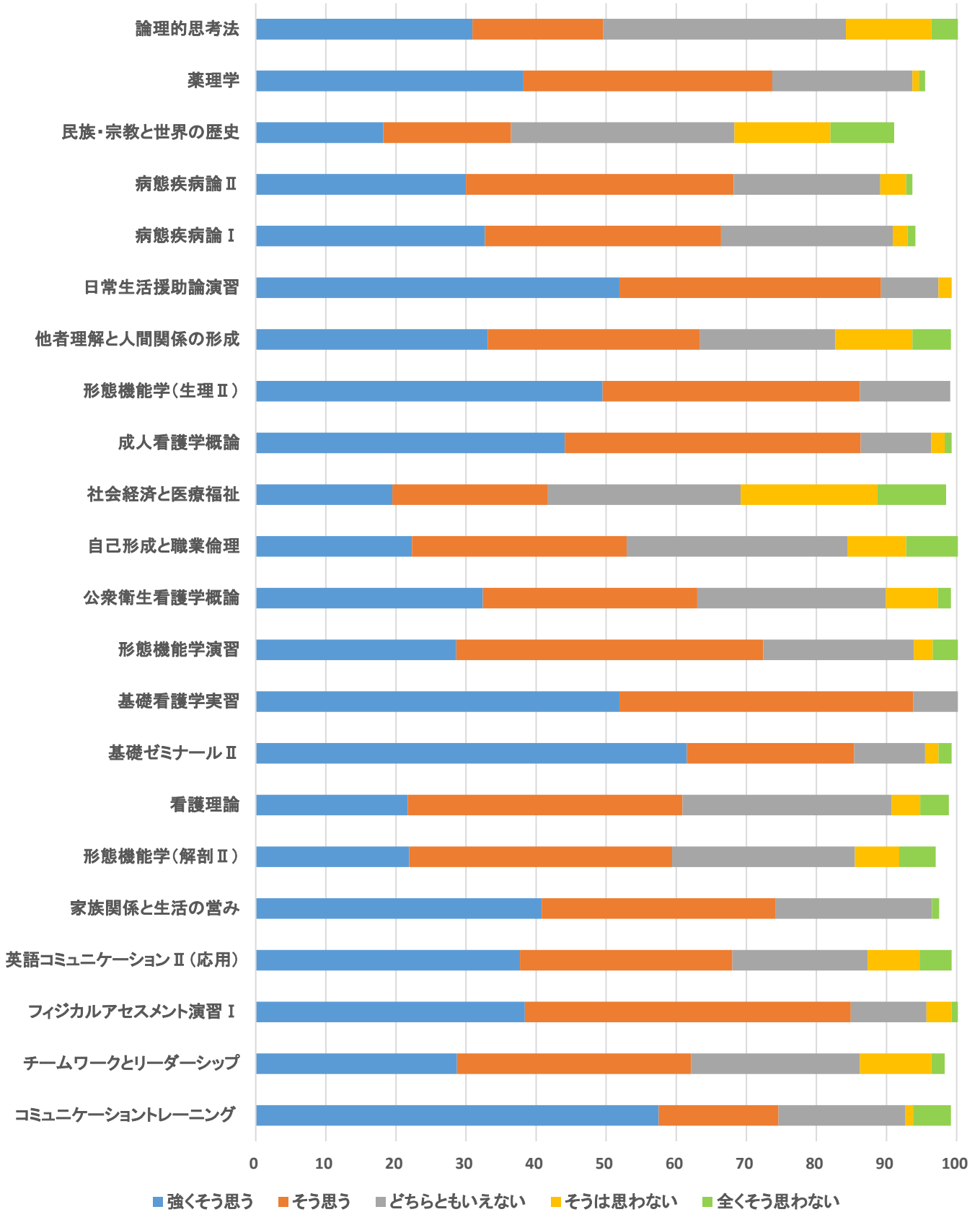
設問5: 教員は授業の準備を 良くしていると思いますか？



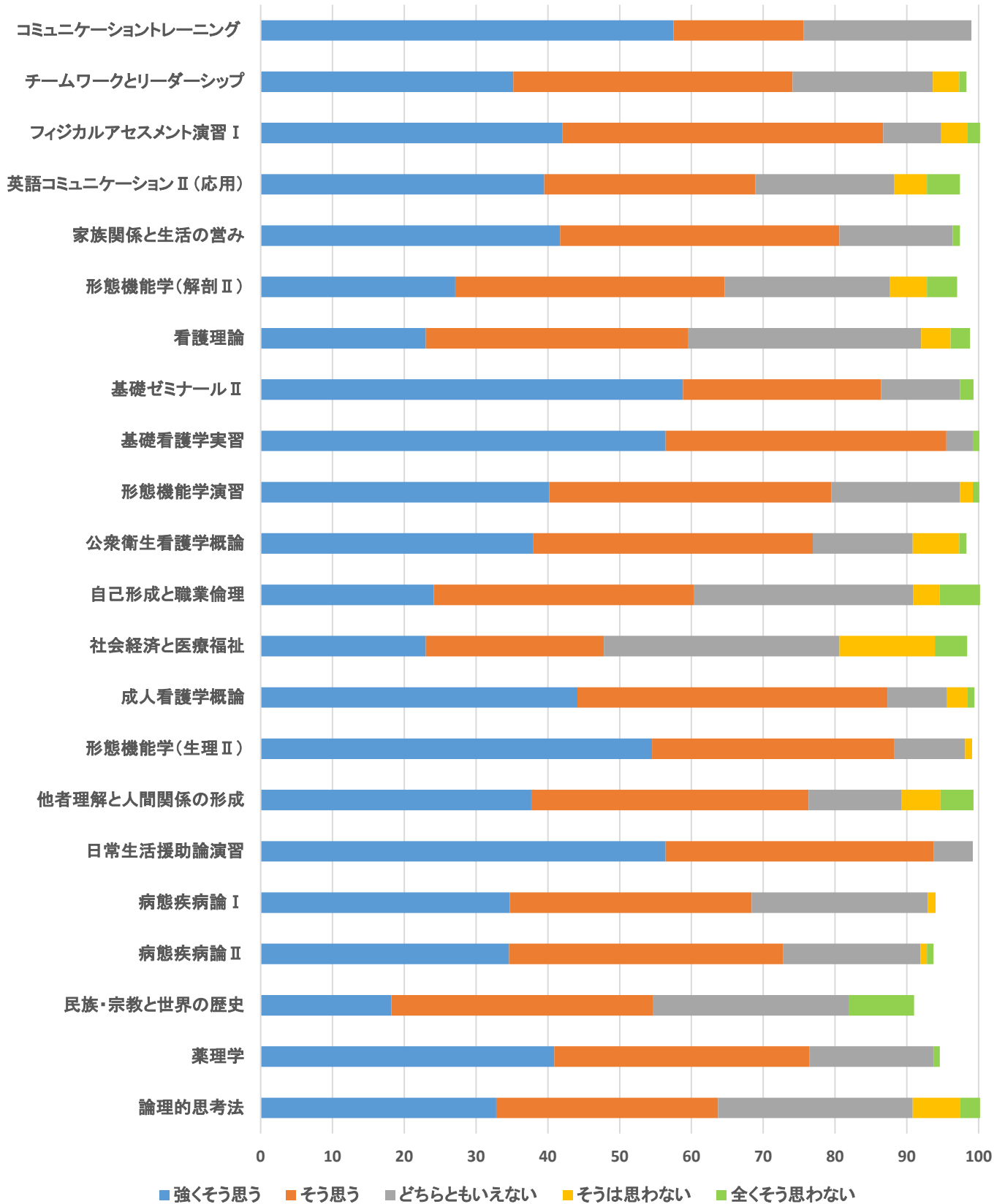
設問7: あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようとしたか？



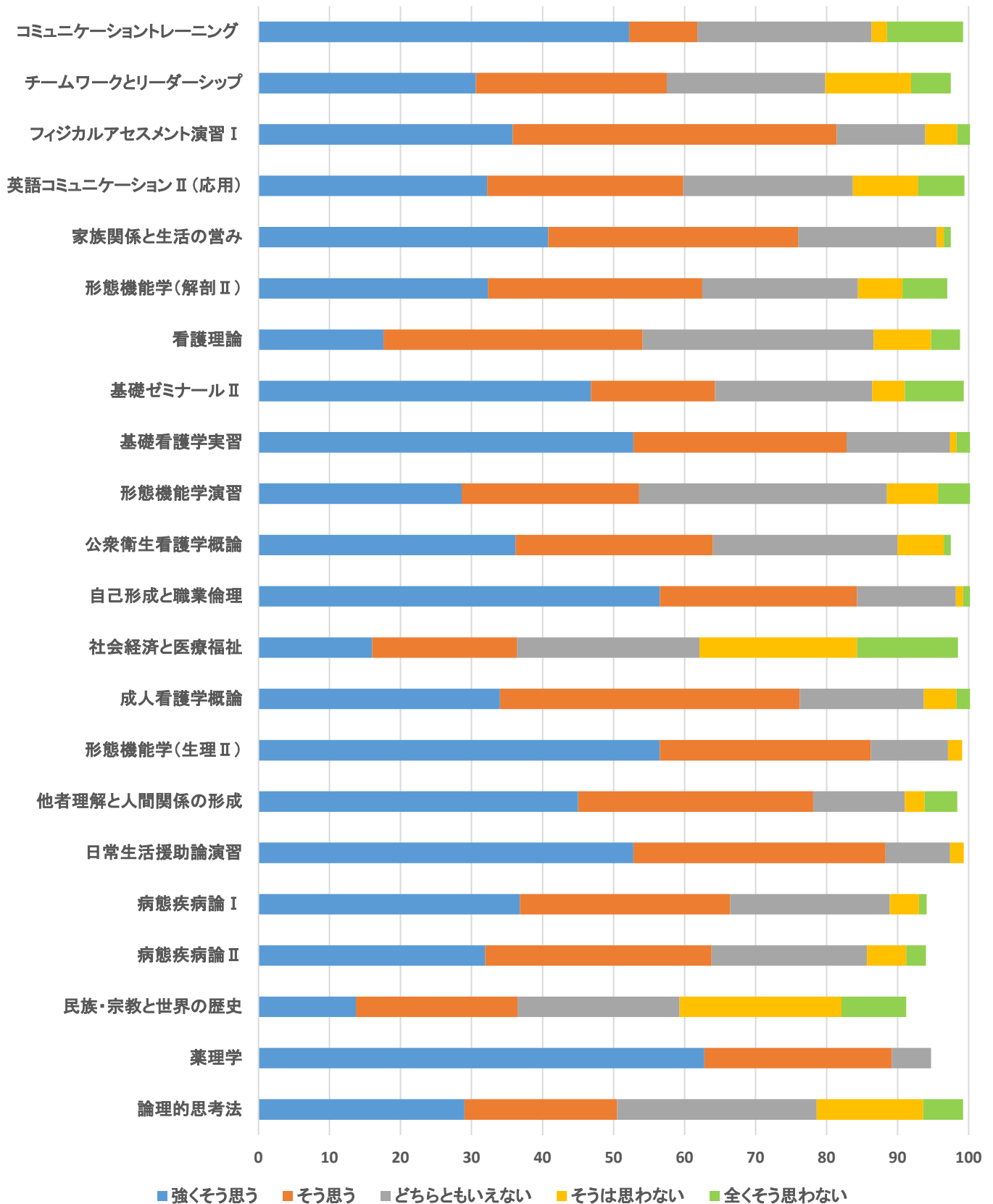
設問8: あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？



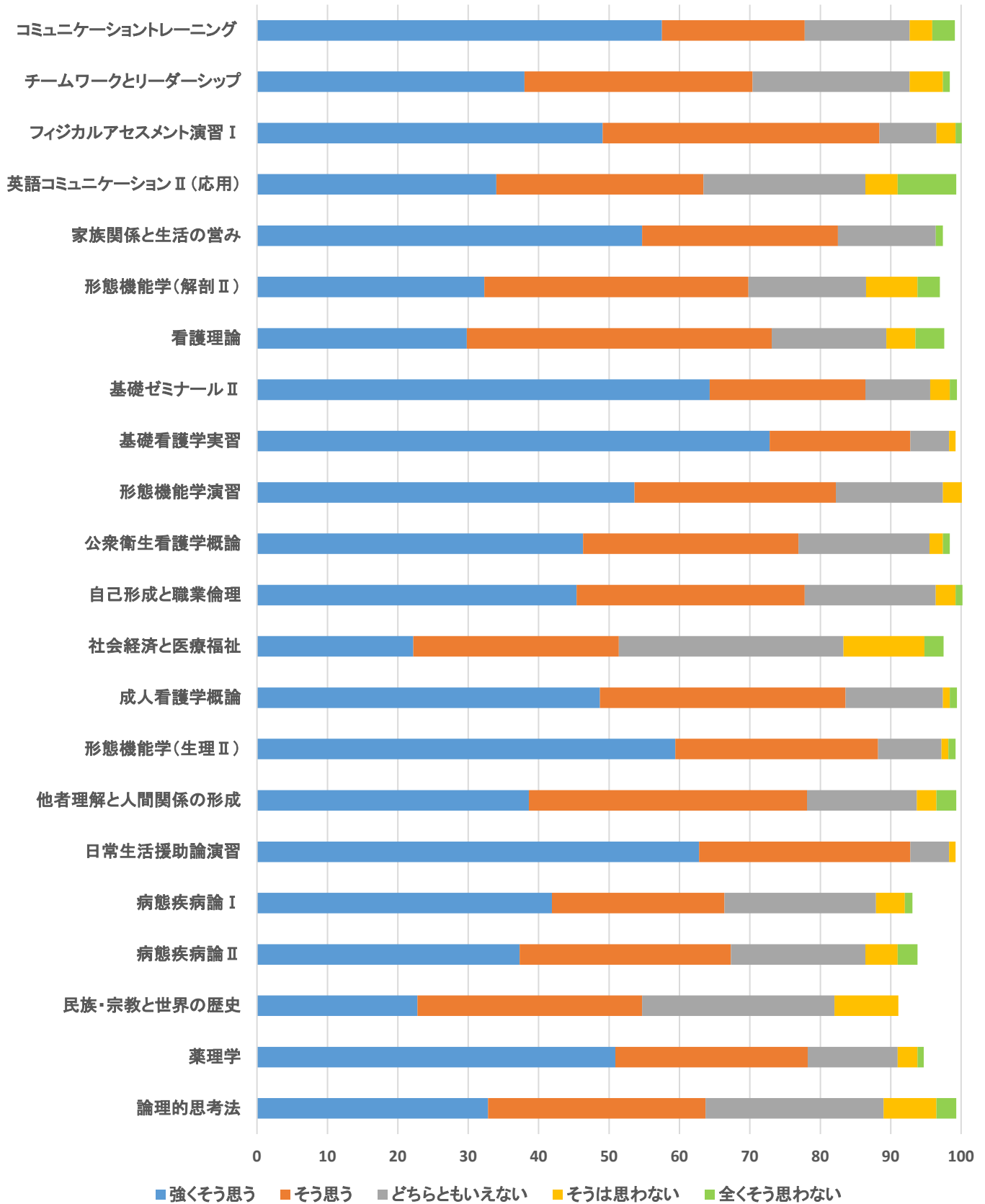
設問9: あなたはこの授業の問題点について 自分で解決しようとしたか？



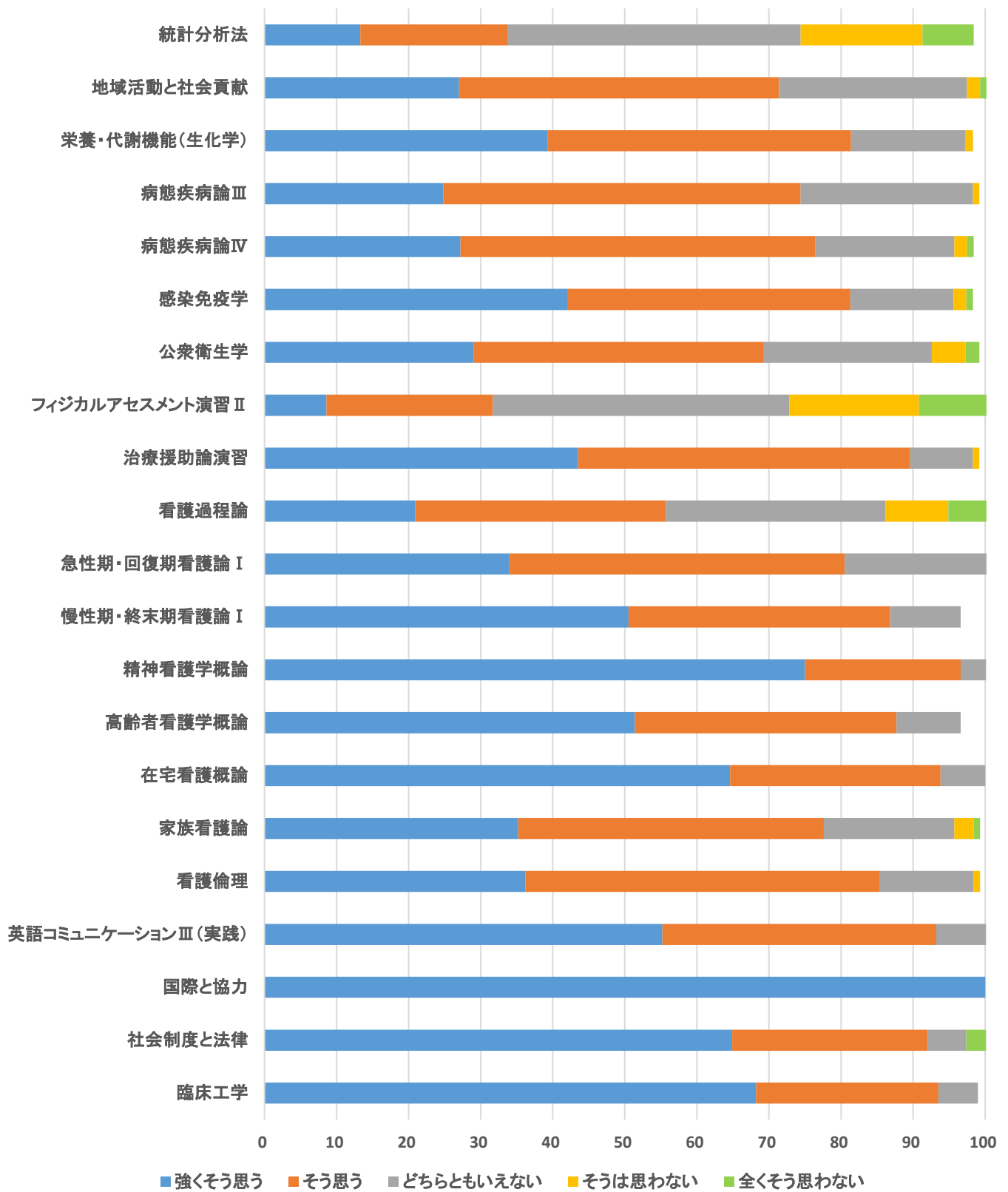
設問10: あなたはこの授業において ノートを作成し、活用できましたか？



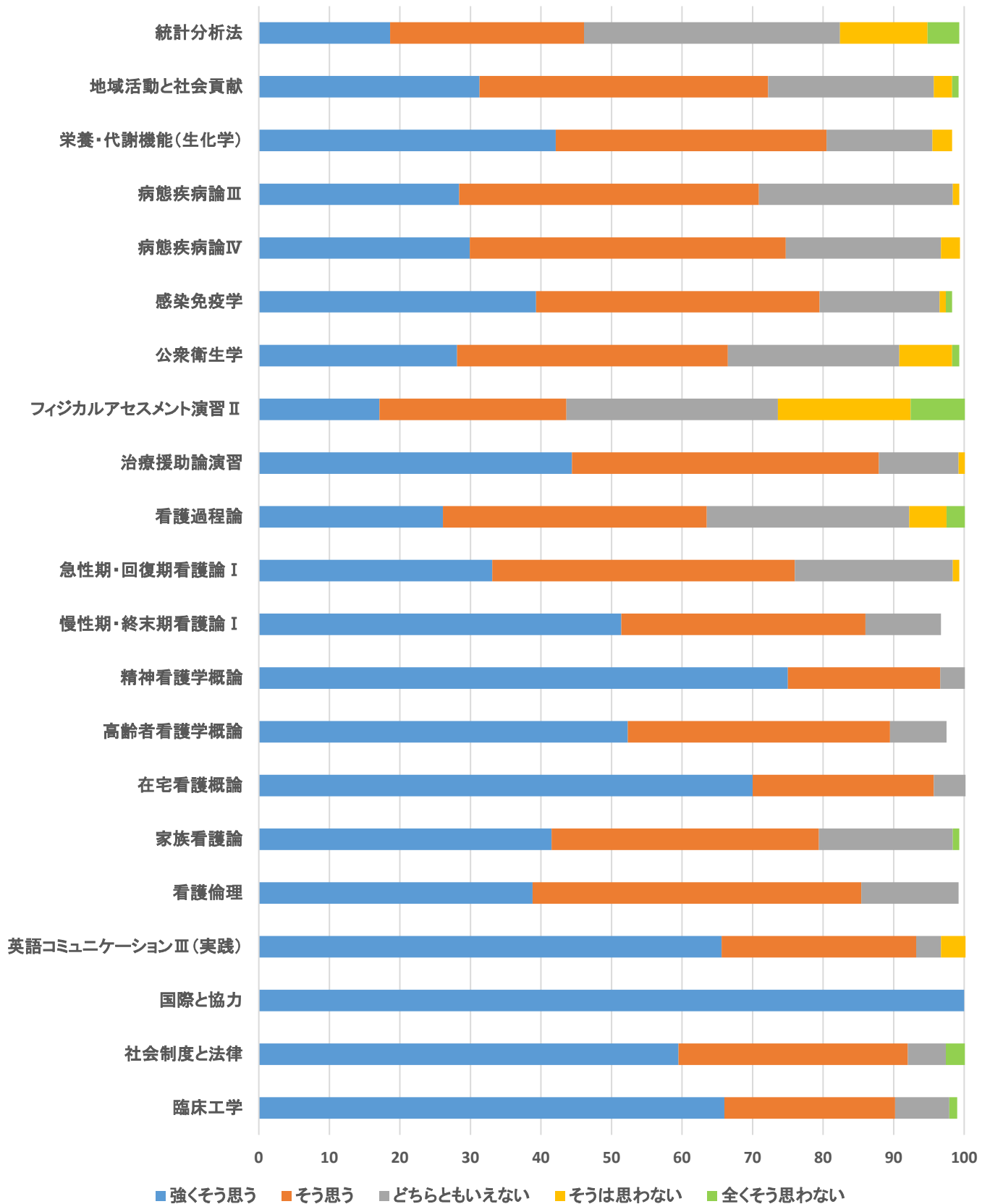
設問11: あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？



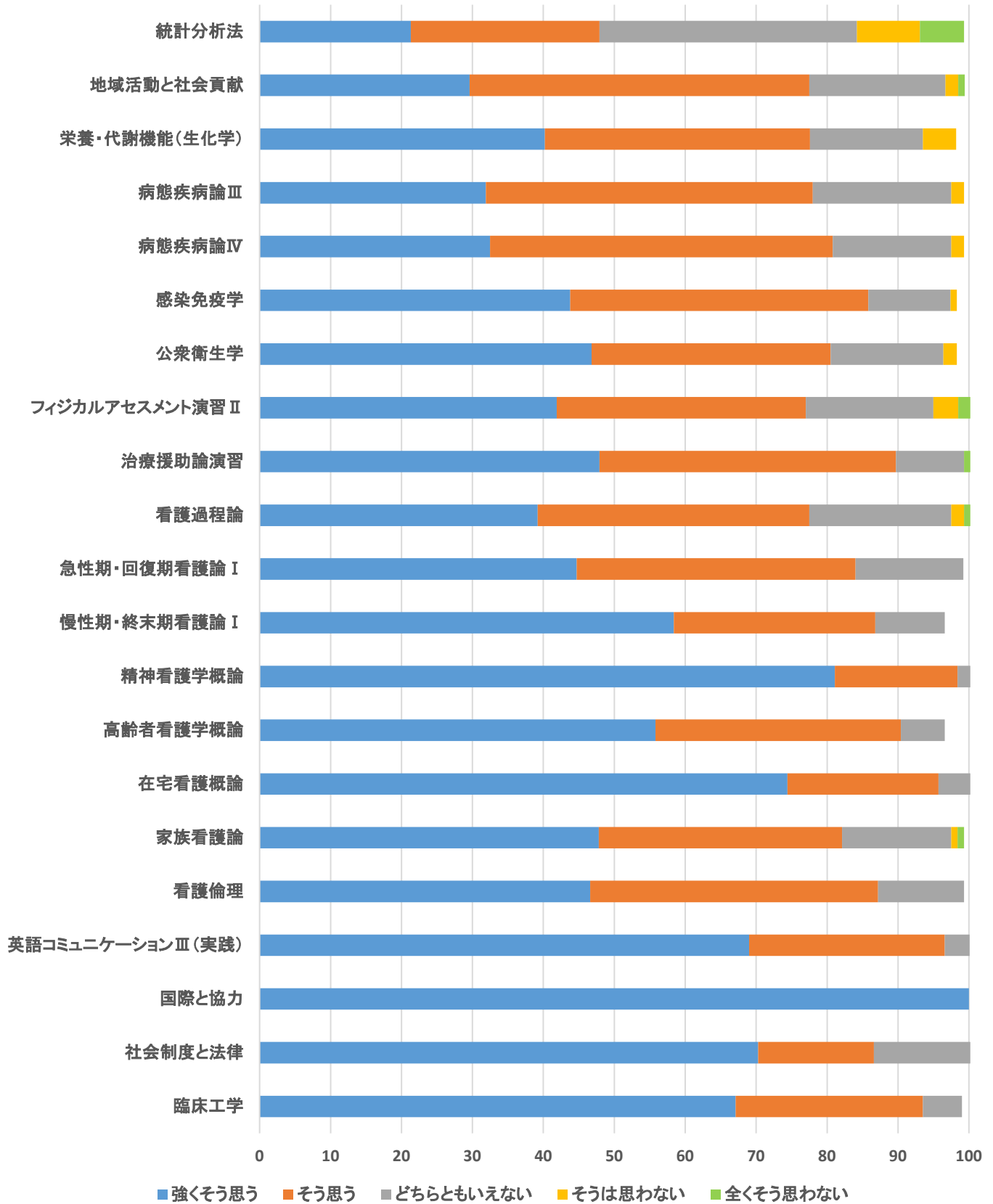
設問1: 授業の要点はわかりやすい 展開でしたか？



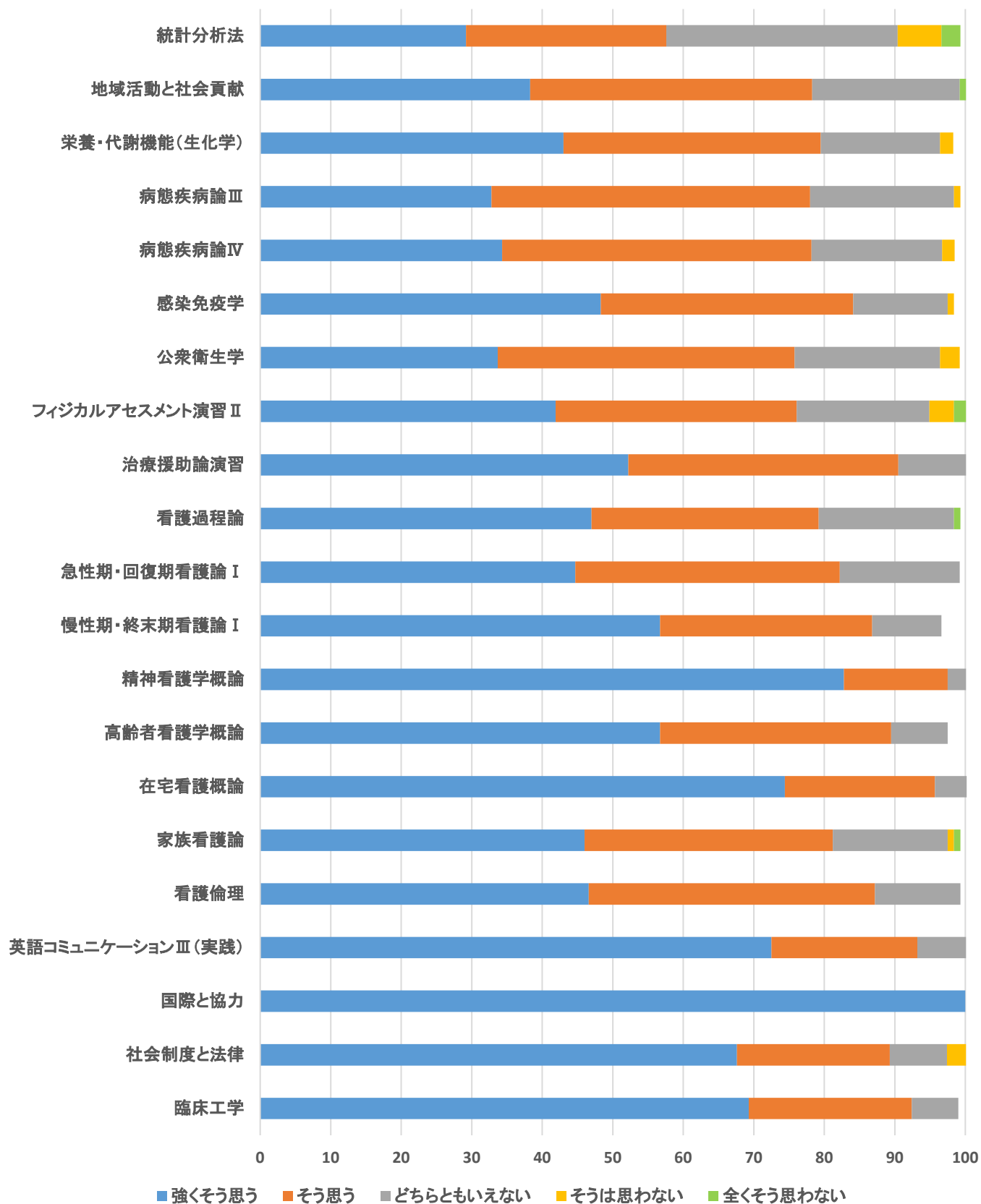
設問2: 教員は学生の理解度に 十分気を配っていましたか？



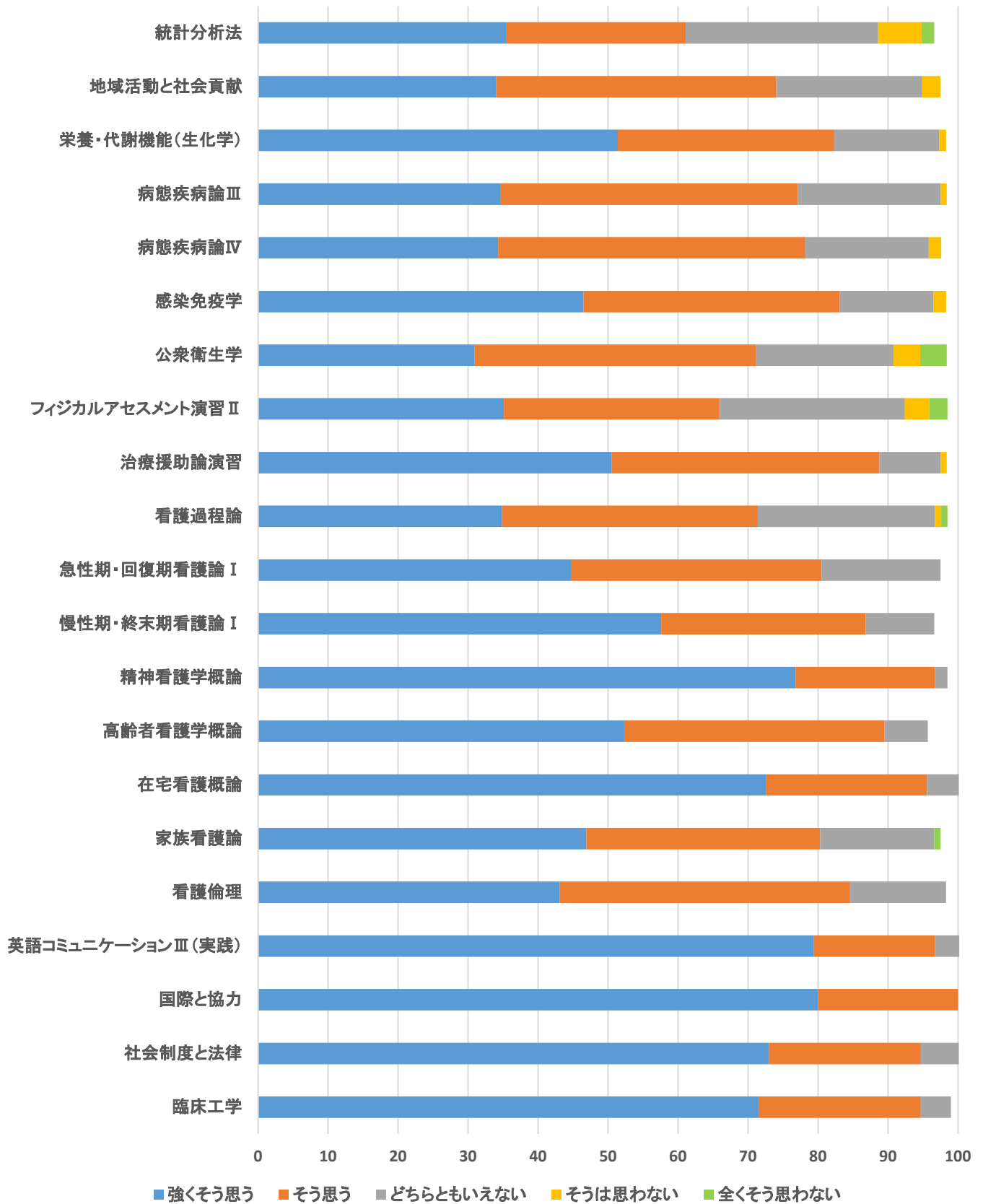
設問3: 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？



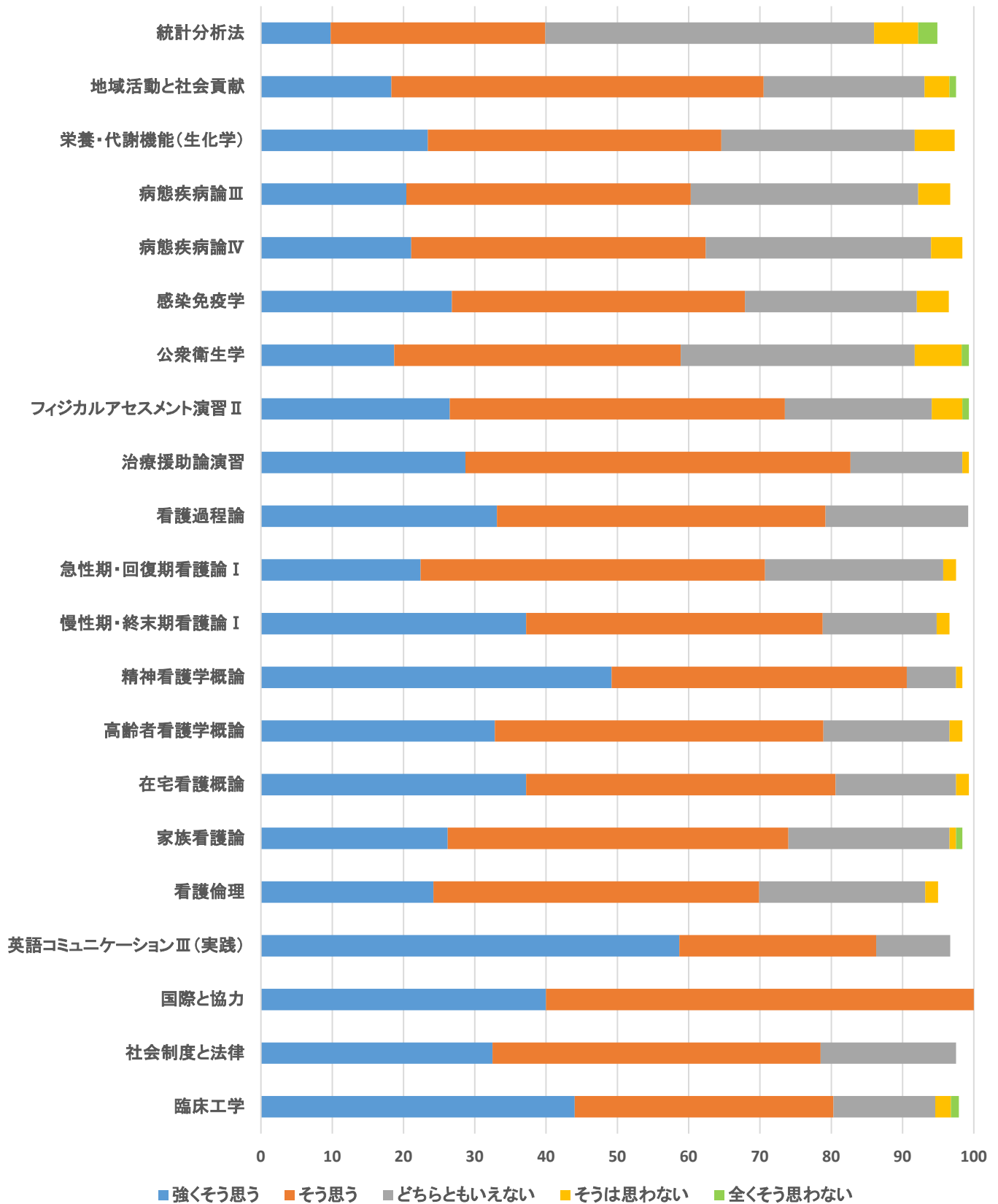
設問4:教員の授業に対する 熱意は十分でしたか？



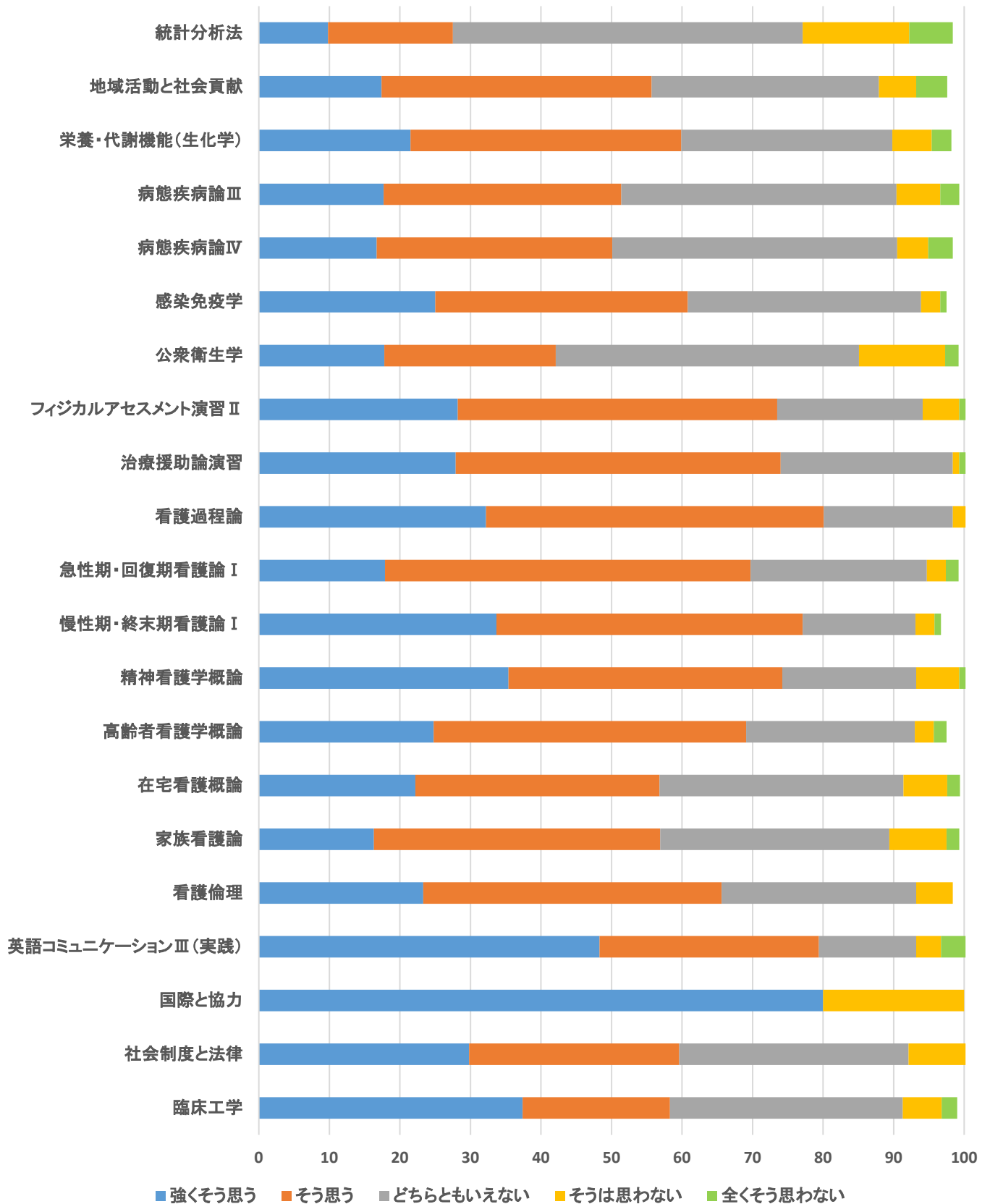
設問5: 教員は授業の準備を 良くしていると思いますか？



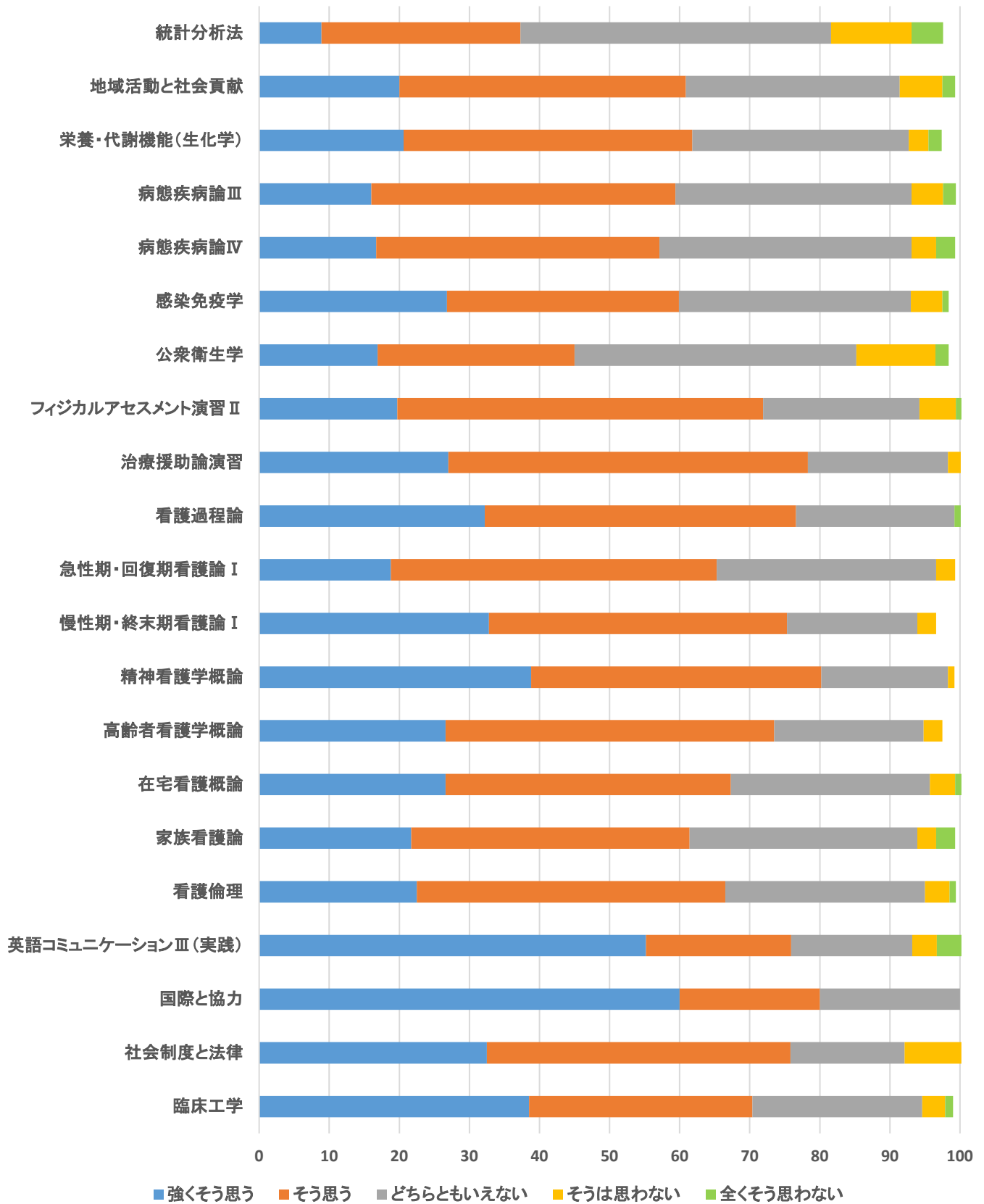
設問7: あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようとしたか？



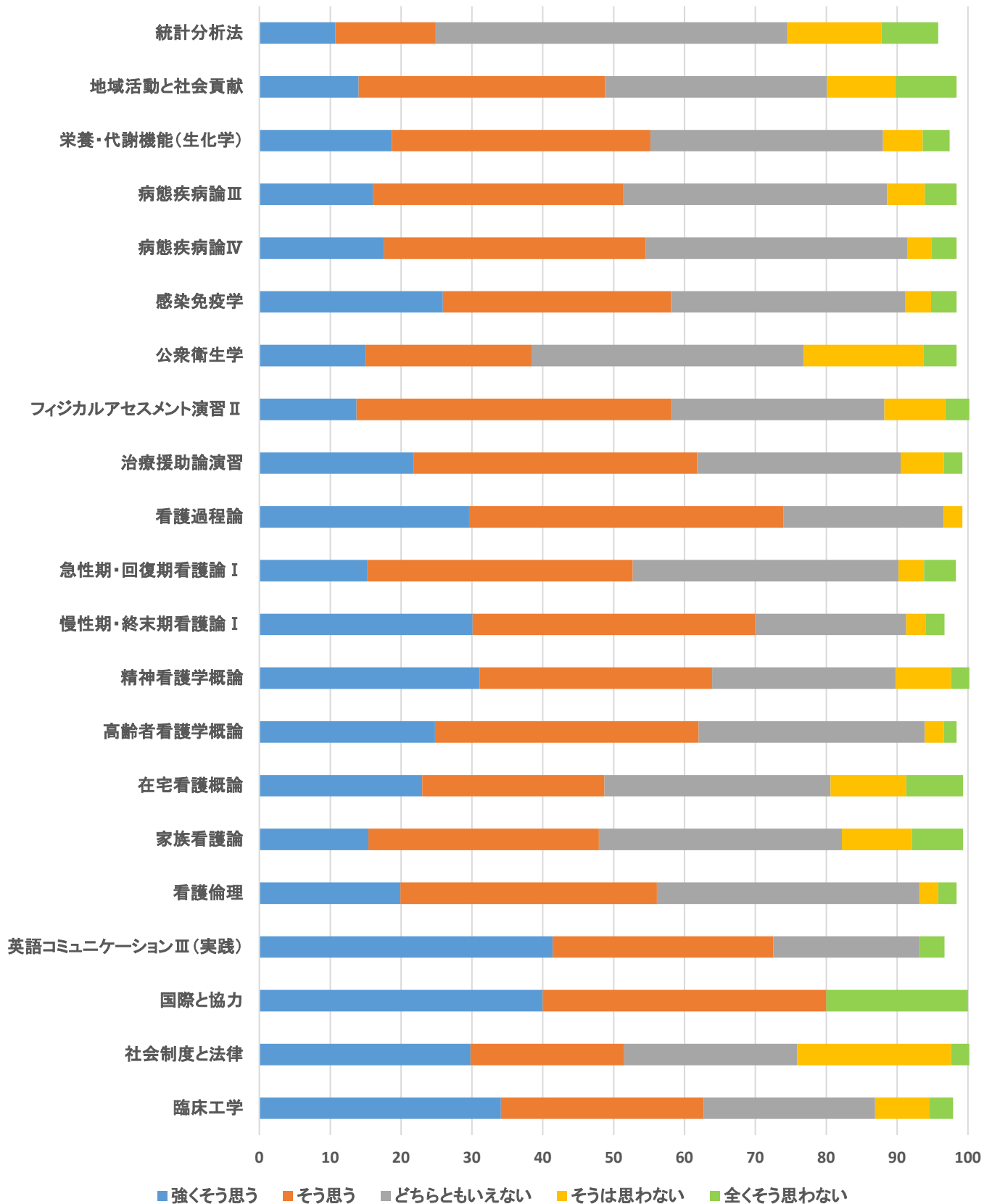
設問8: あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？



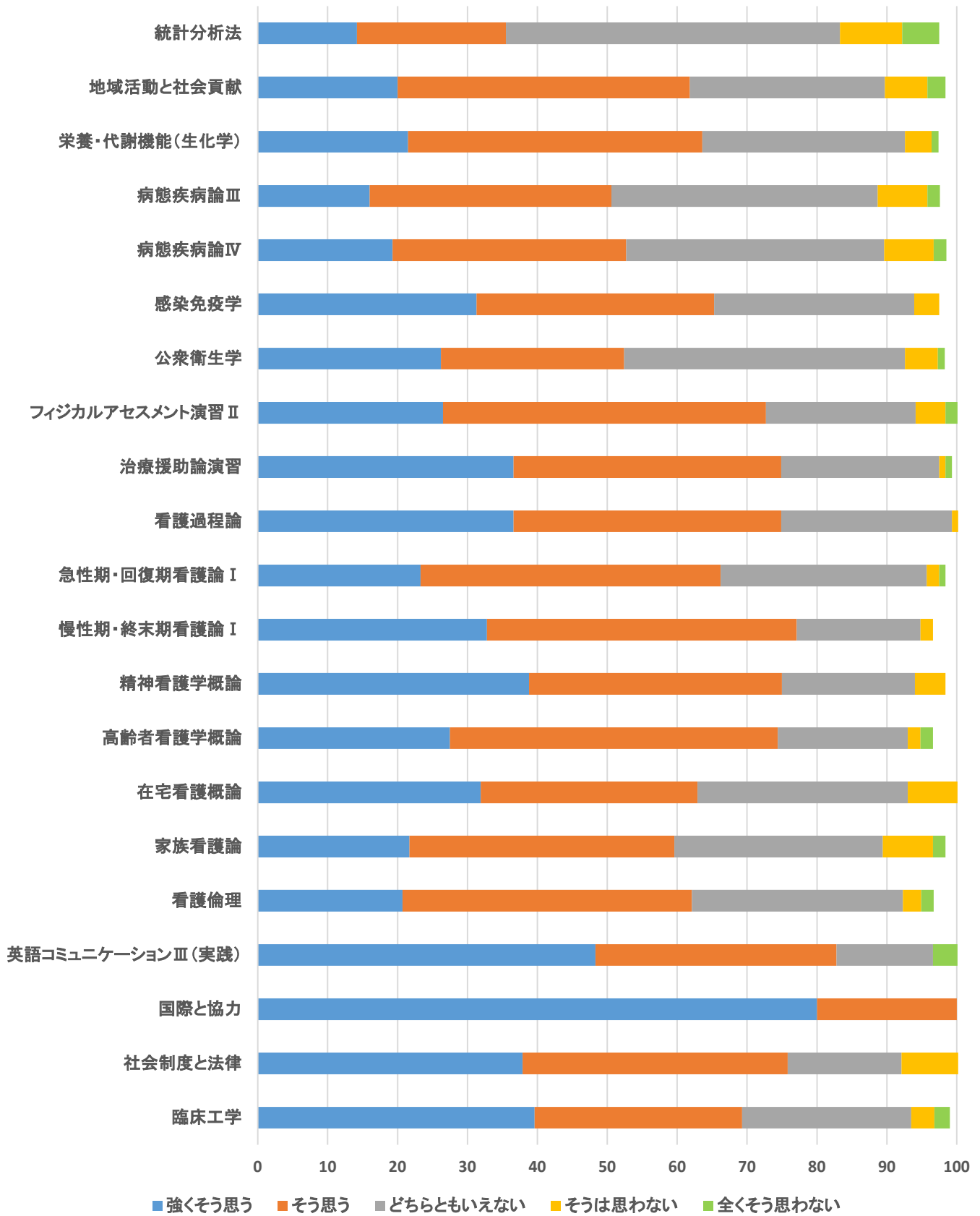
設問9: あなたはこの授業の問題点について 自分で解決しようと思いましたか？



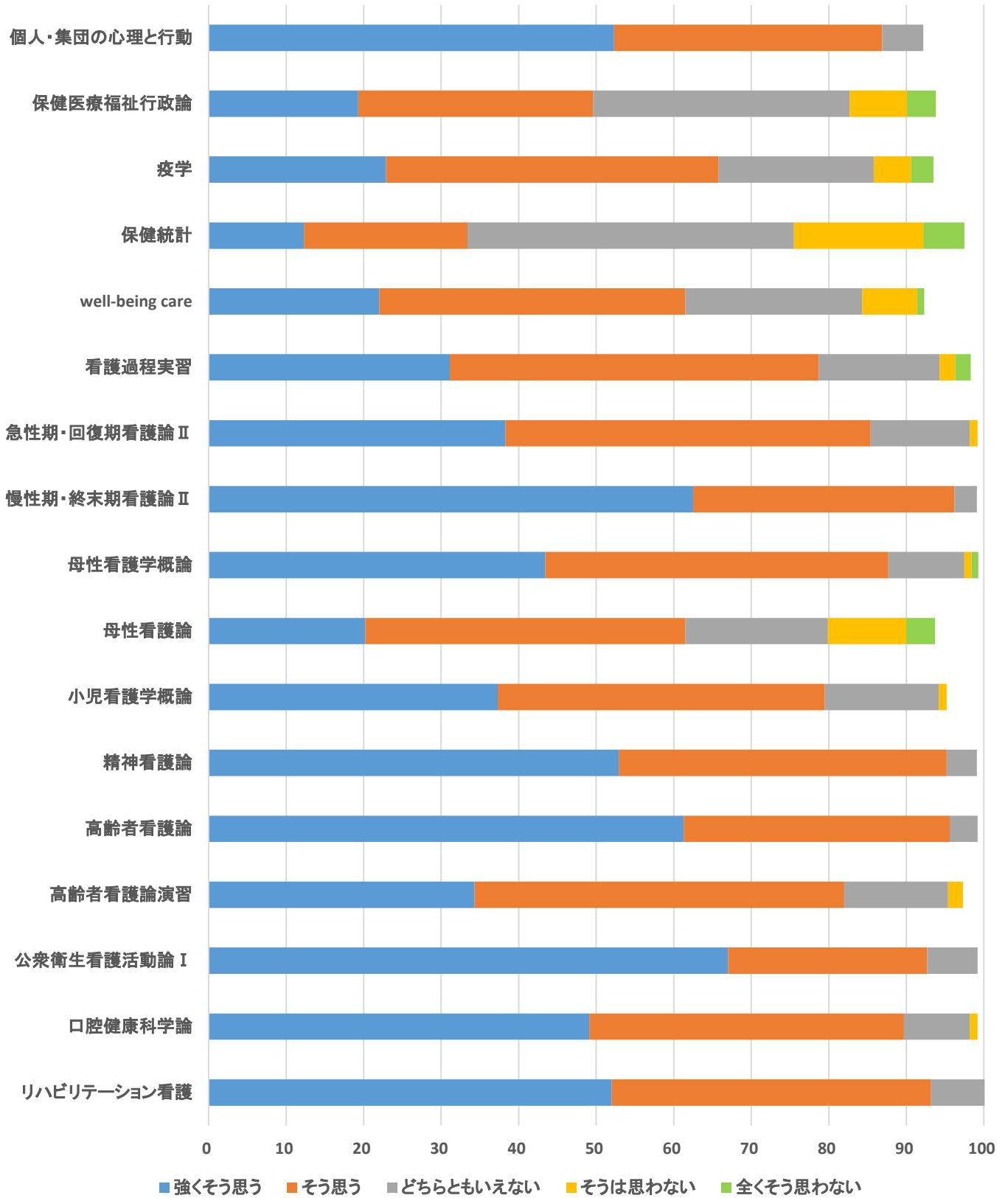
設問10: あなたはこの授業において ノートを作成し、活用できましたか？



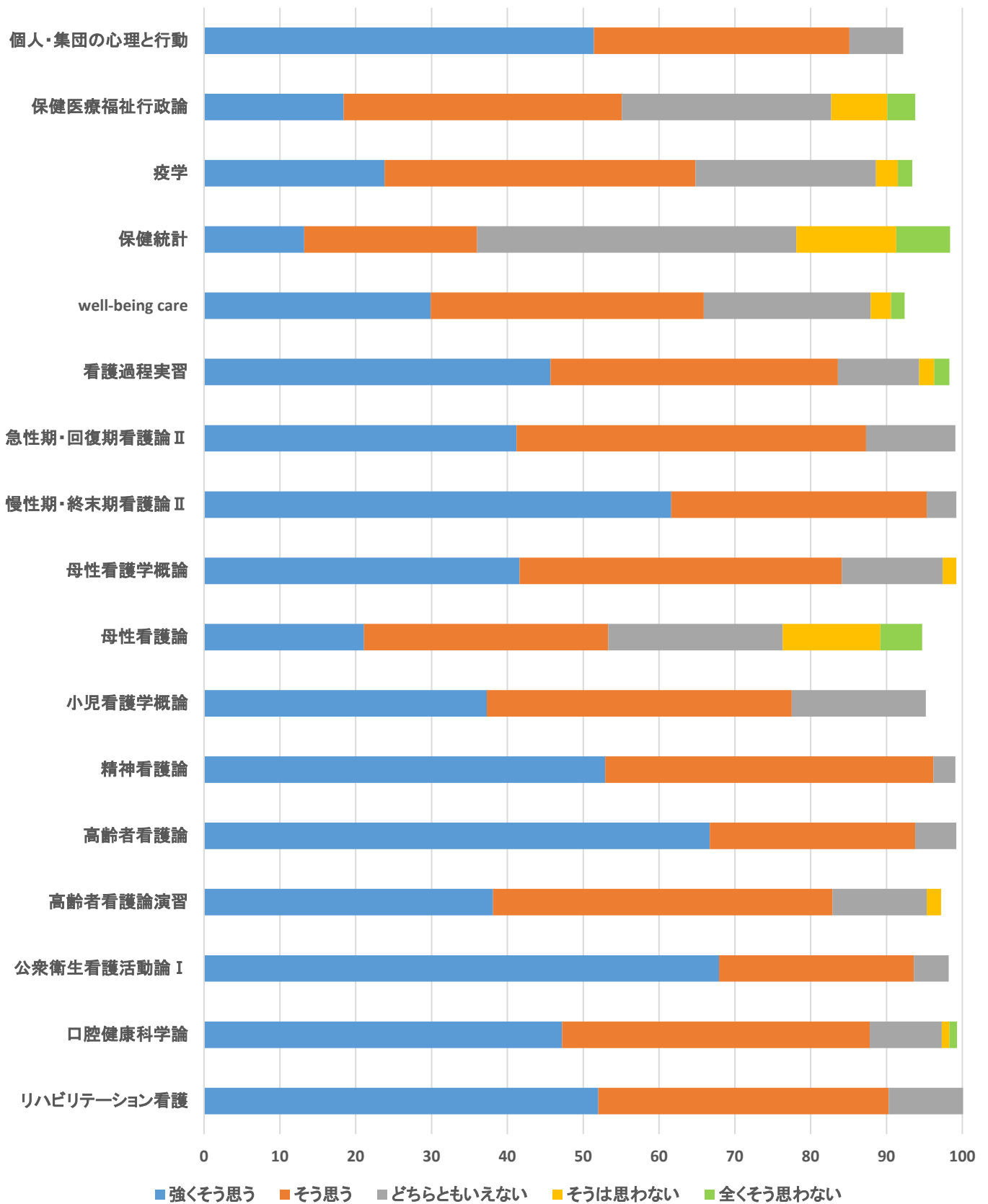
設問11: あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？



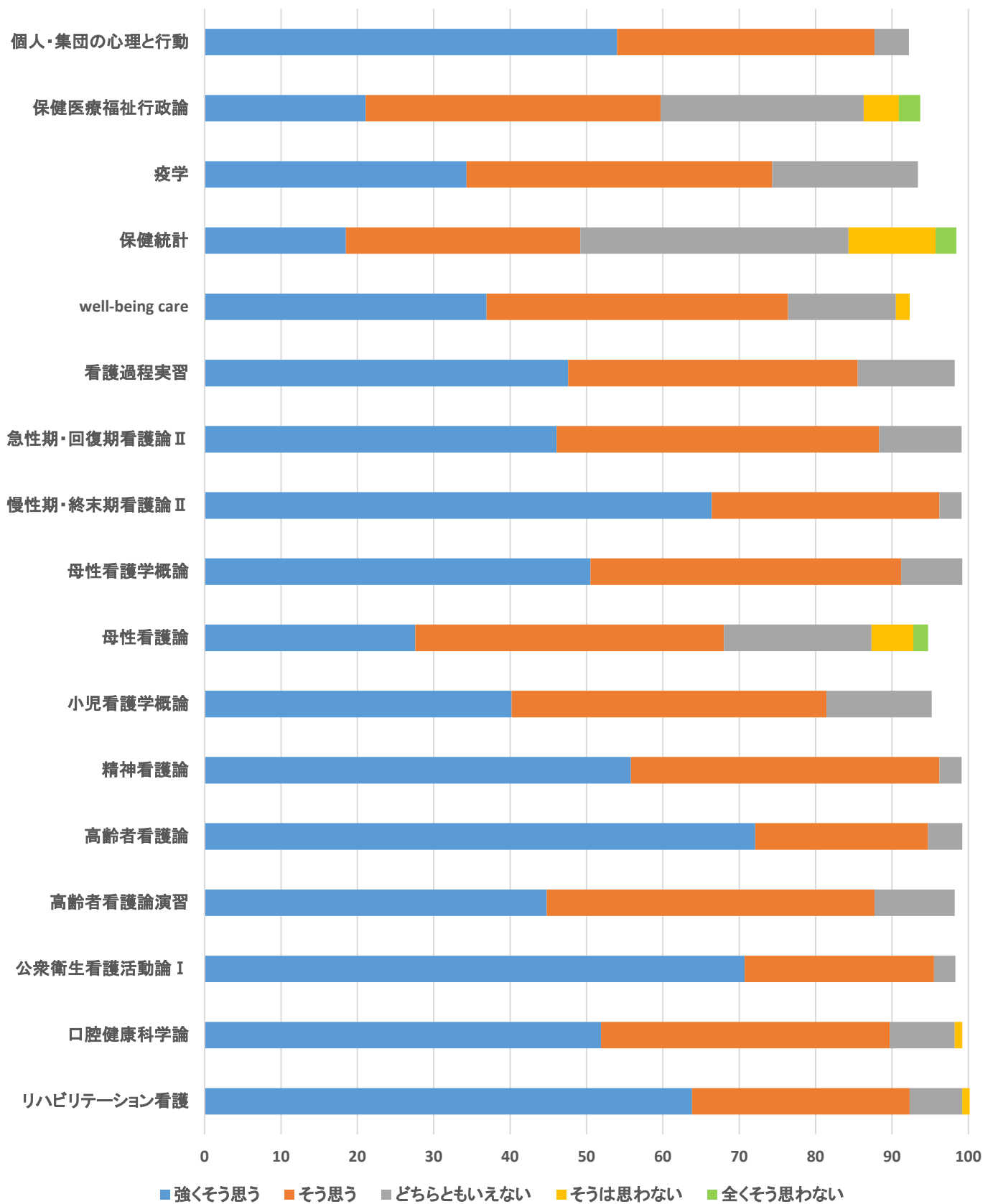
設問1: 授業の要点はわかりやすい
展開でしたか？



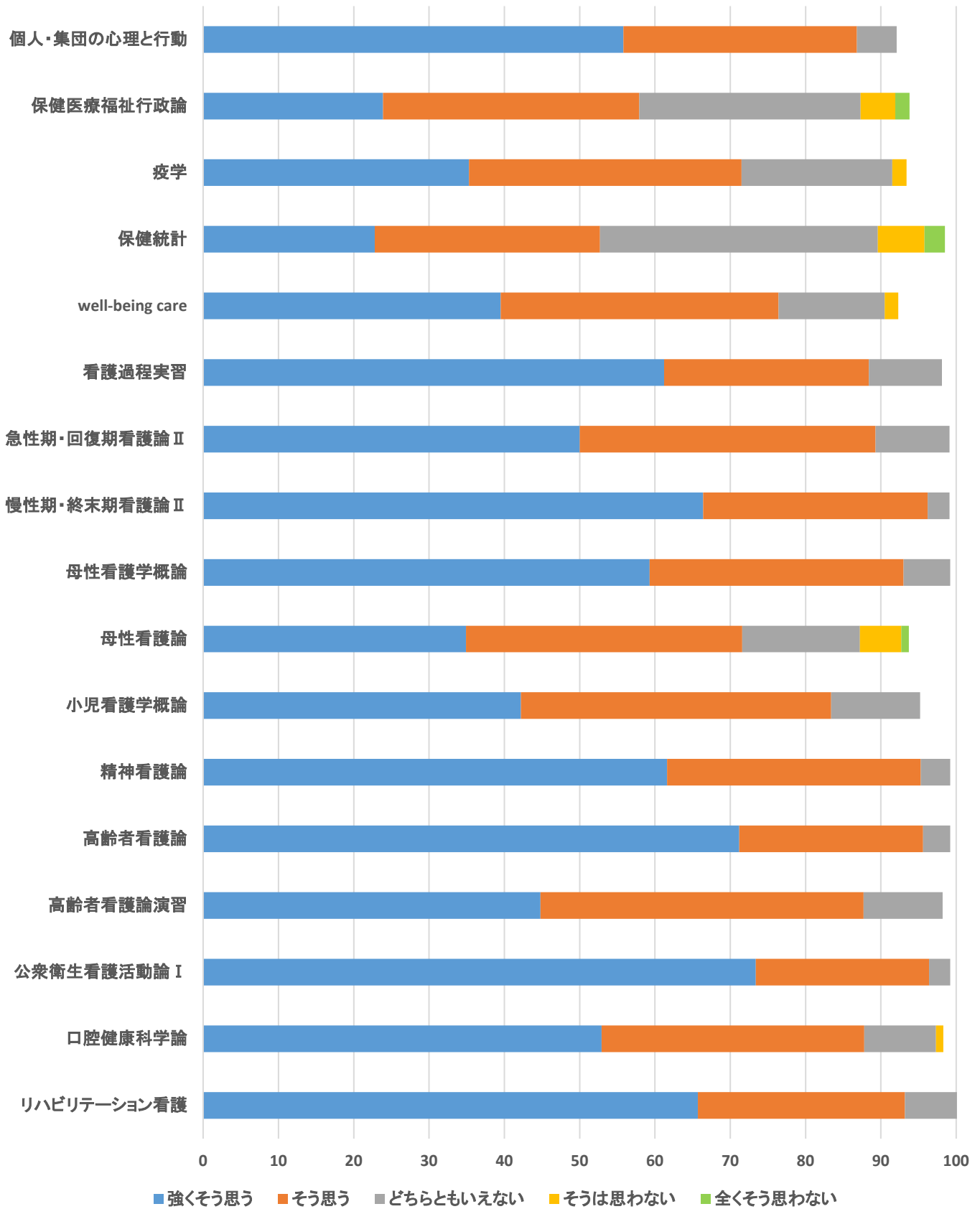
設問2: 教員は学生の理解度に 十分気を配っていましたか？



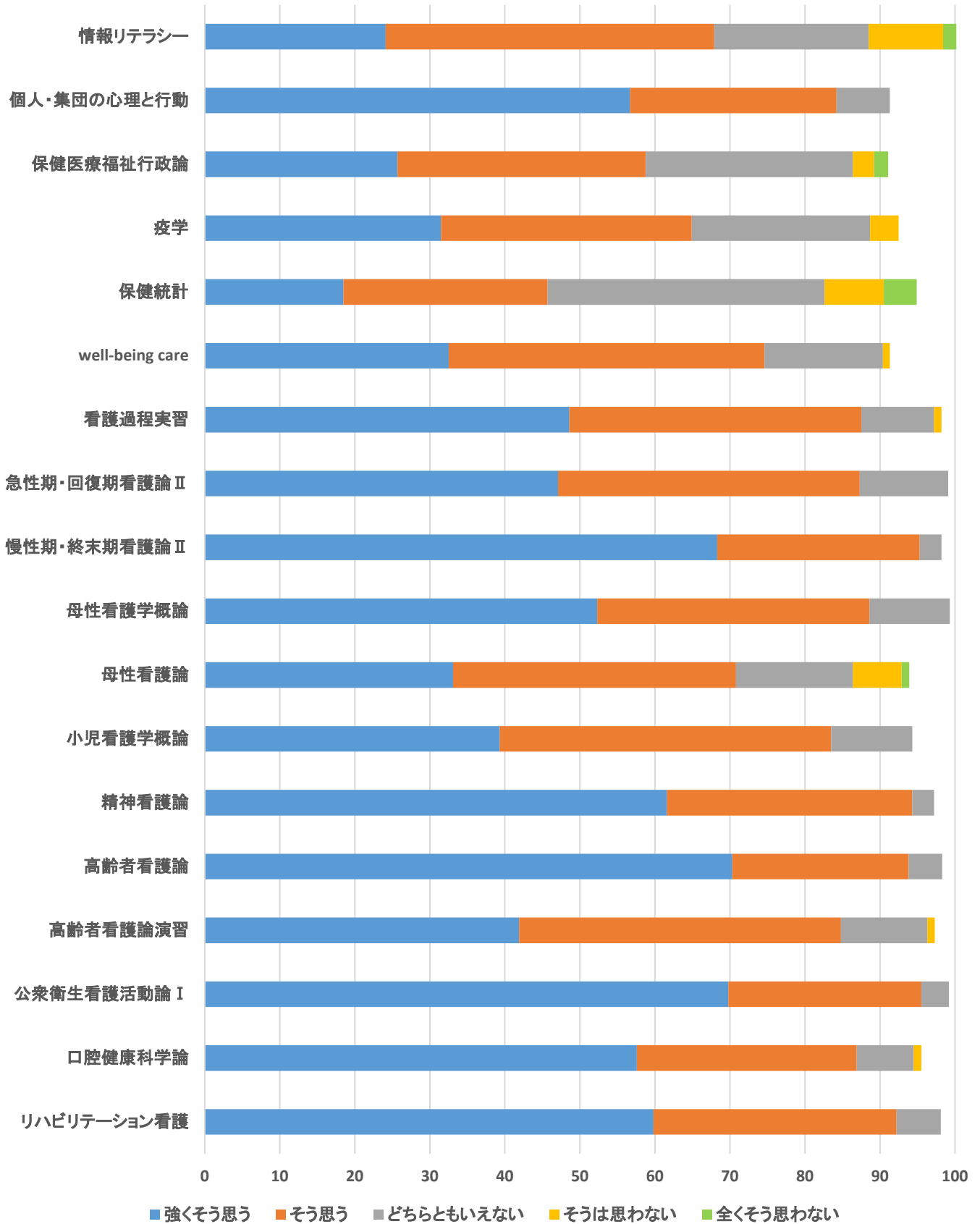
設問3: 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？



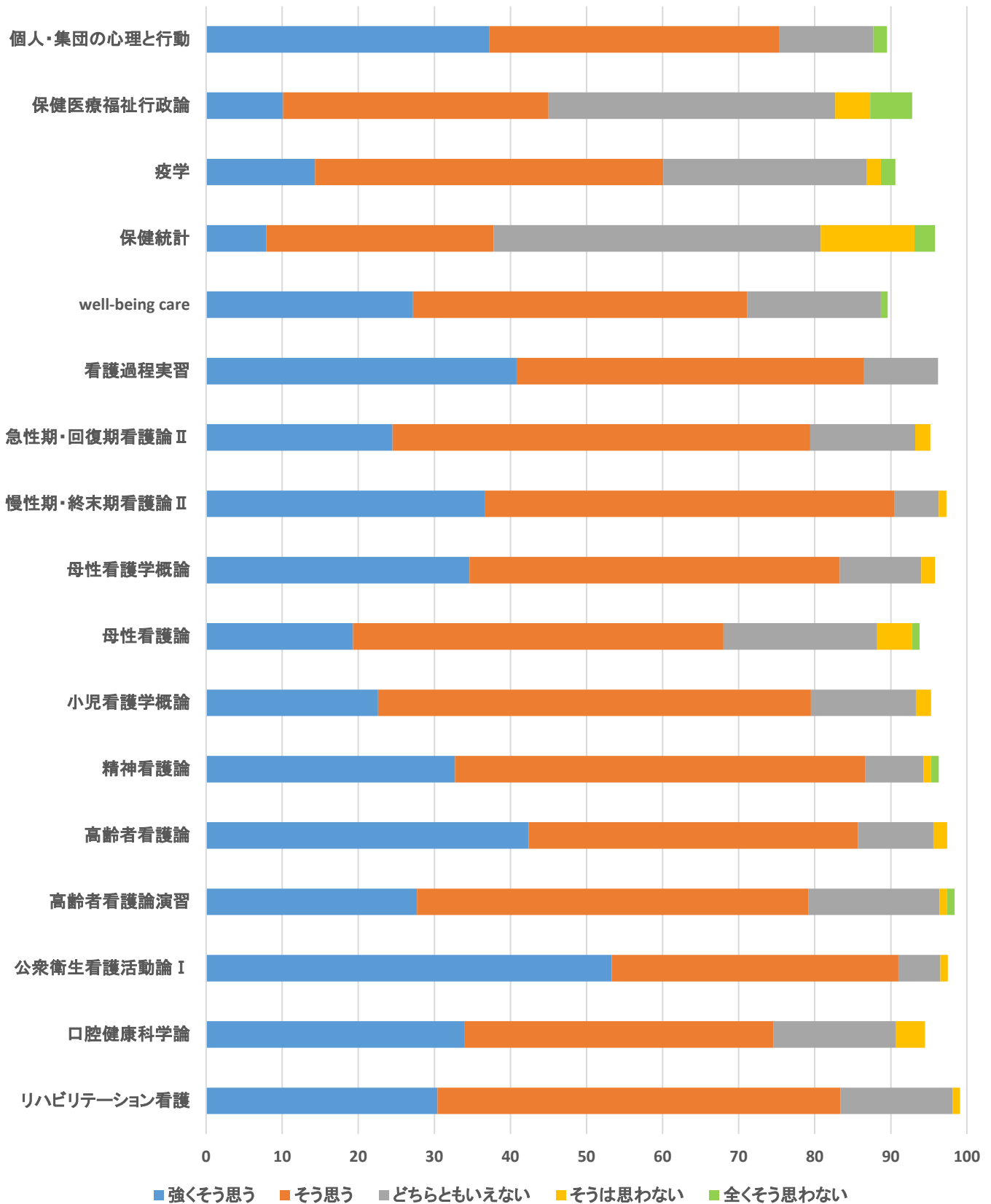
設問4: 教員の授業に対する 熱意は十分でしたか？



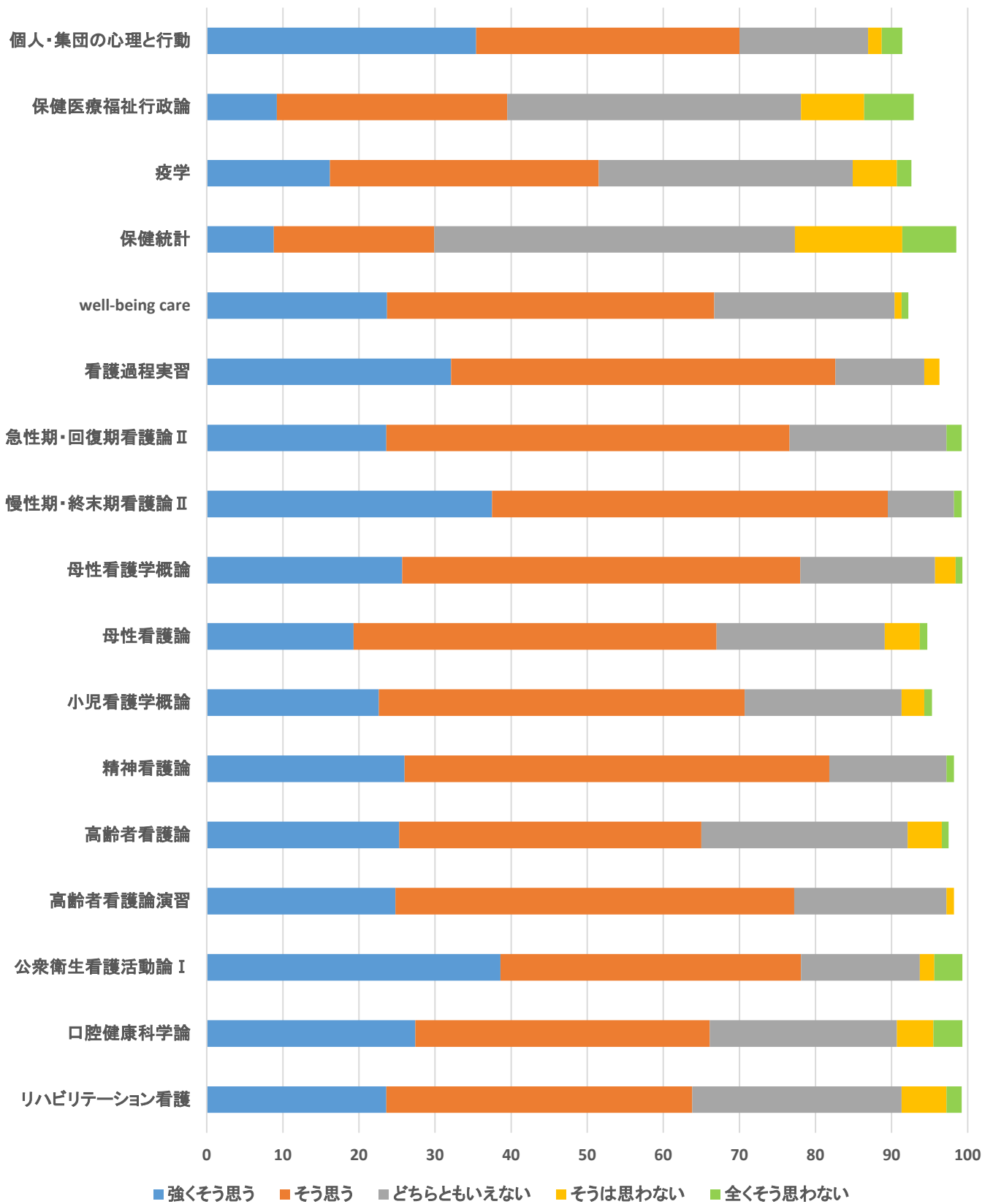
設問5: 教員は授業の準備を 良くしていると思いますか？



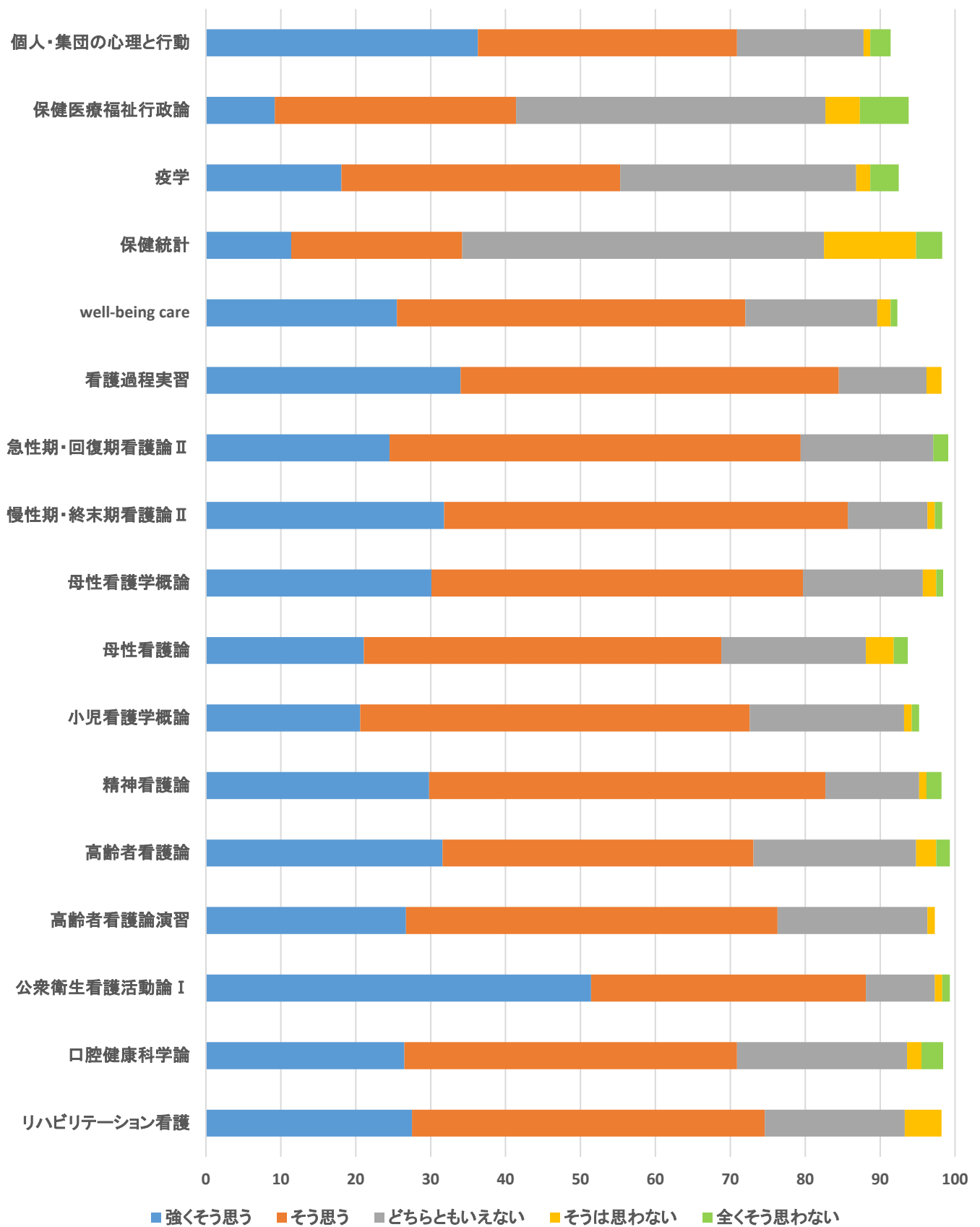
設問7: あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようとしたか？



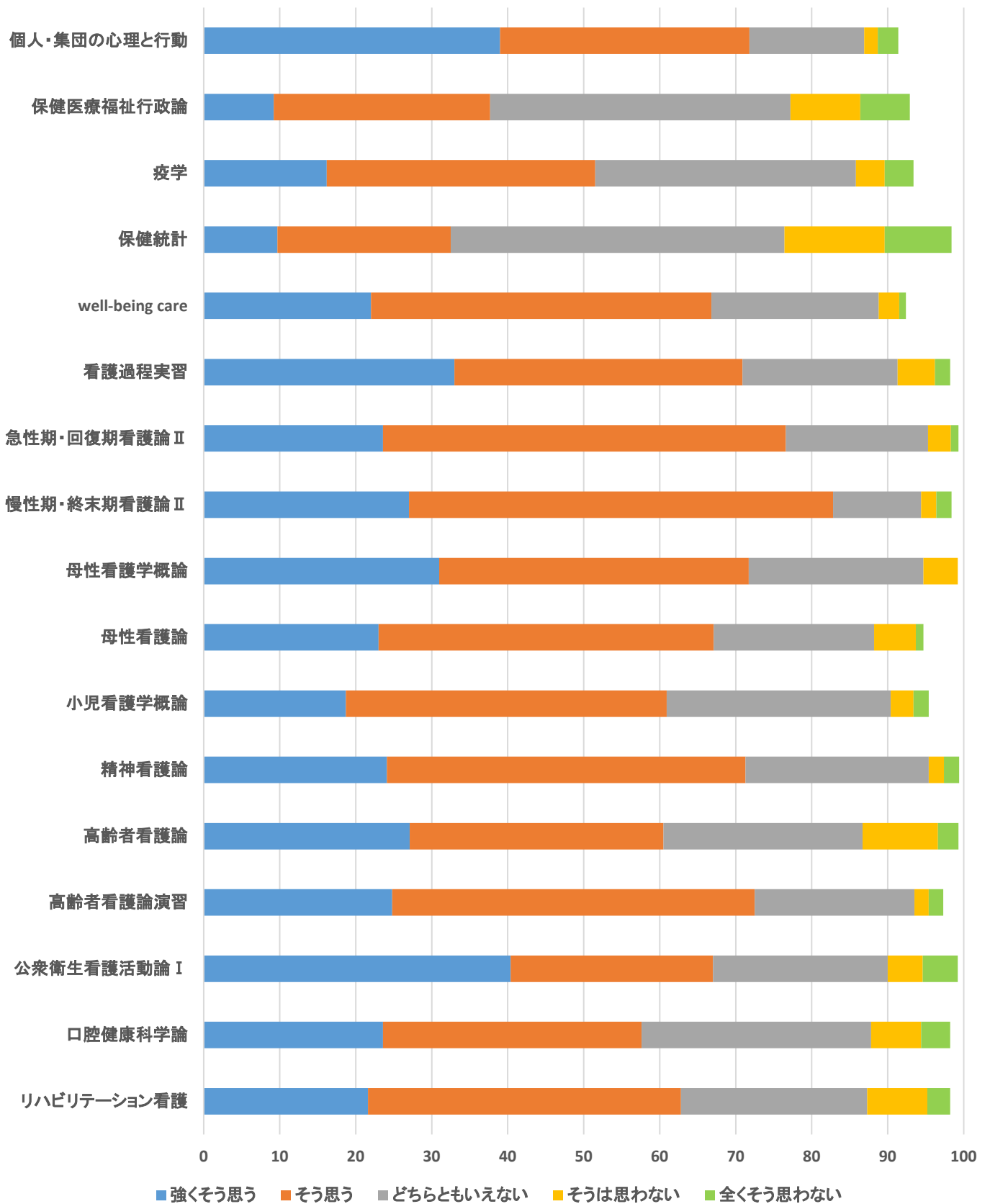
設問8: あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？



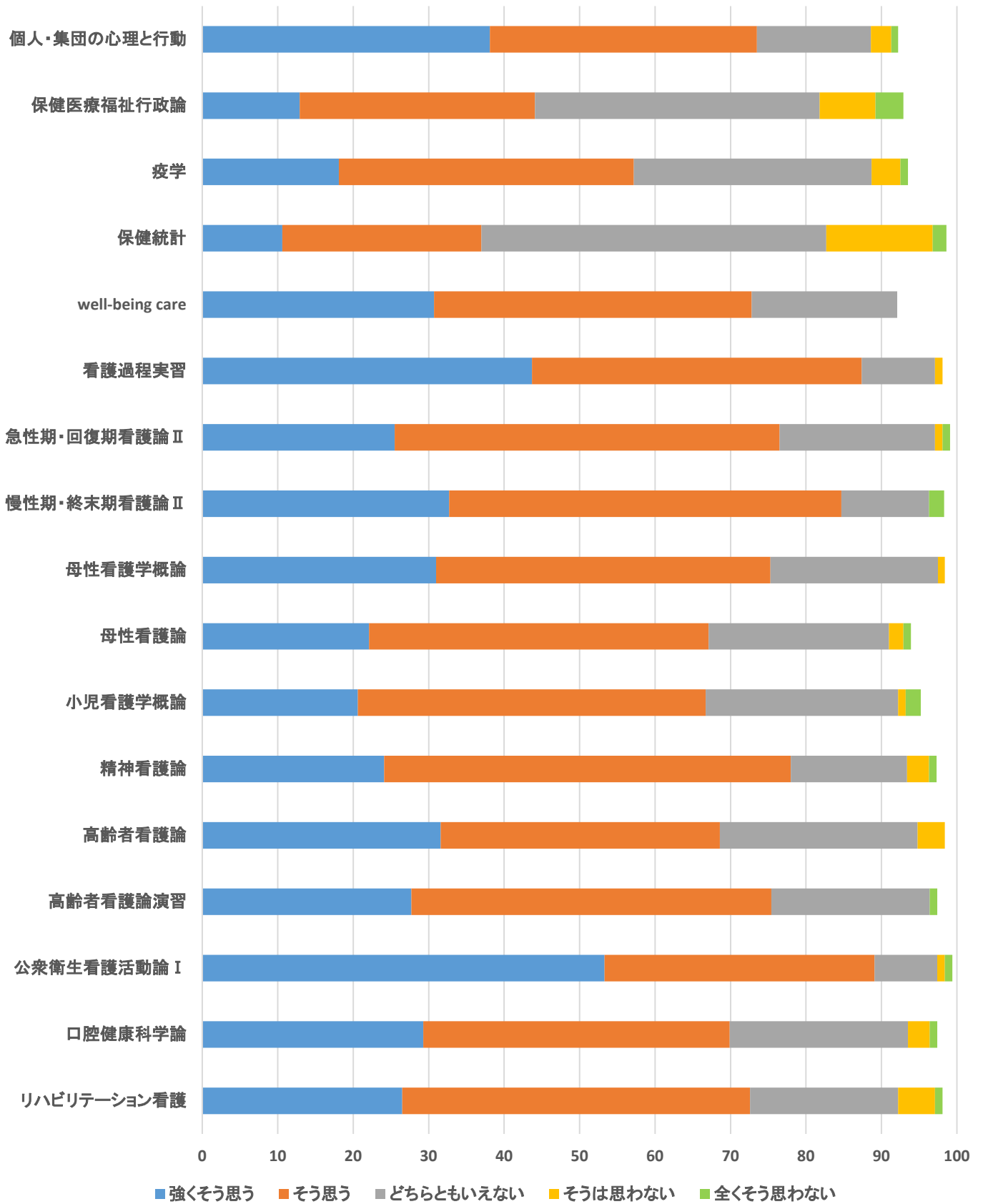
設問9: あなたはこの授業の問題点について 自分で解決しようと思いましたか？



設問10: あなたはこの授業において ノートを作成し、活用できましたか？



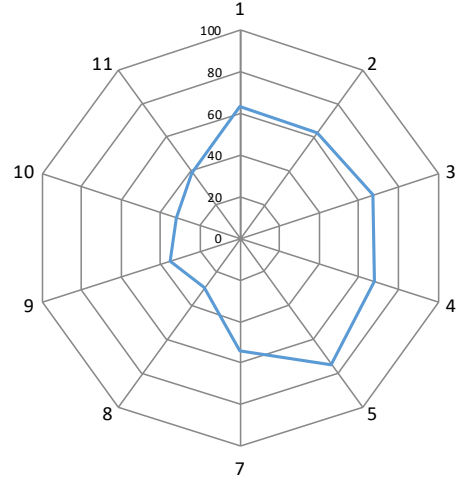
設問11: あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？



アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようとしたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようとしたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？

「強くそう思う」又は「そう思う」と回答した



回答者数:100名

1) この授業を行うにあたって、いまままでにどのような工夫をしてきましたか？

1年生のため、高校で、どこまで勉強してきたか、学生によって差があることに注意しながら、準備をしました。他の2人の先生方も、試行錯誤しながら、準備をされたと理解しています。

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

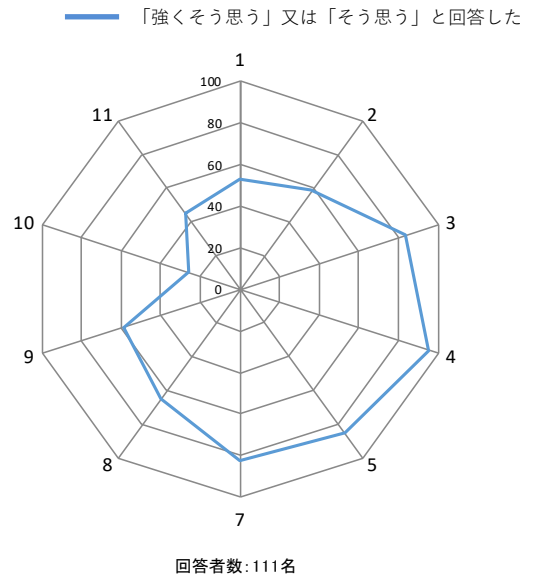
上記の理由により、私は宿題は出していないし、予習も勧めていなかったと思います。次回からは、予習を勧めるようにします。

3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

定期試験では、多くの学生さんは理解してくれていることがわかりました。今後は、宿題や予習を促すように努めます。複数で行う講義では、他の先生方の講義資料は、教務でひとつにまとめて保管していただければ、他の先生方にも参考になると思います。

アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようとしたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようとしたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？



1) この授業を行うにあたって、今までにどのような工夫をしてきましたか？

その人らしい最適な暮らし(well-being)を支えるためには、看護者にはどのような知識や態度が必要であるのかを疑問形で問い、グループワーク、グループ毎発表を行い多様な考えや意見があることを実感できるようにした。学生には、事前に課題レポートを課し、グループワーク後、自分の考えをまとめたものを提出させて評価し返却した。看護の対象を理解する上で、人間の成長・発達、生活する、暮らしをいしきける授業形態にした。

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

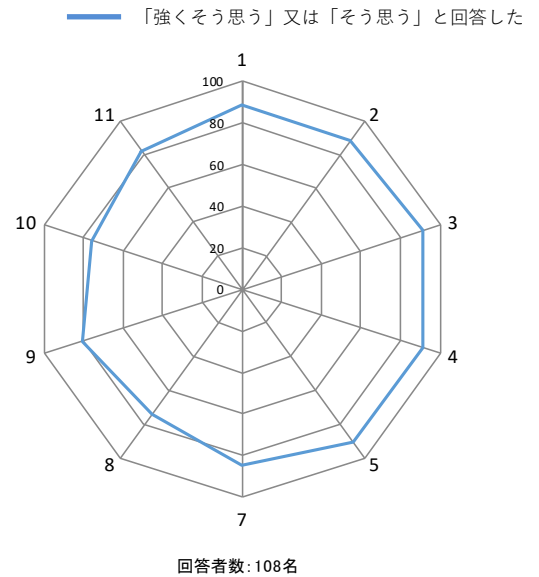
前回から改善した項目は、7、8、9、11であったことから、学生が自ら考え、疑問点を解決しようという行動ができたことは多少評価できるが、1の授業の要点が分かりにくいことに関して工夫が必要である。

3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

well-beingという概念の理解を助けるために、まとまったノートブックの作成を考えている。

アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようとしたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようとしたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？



1) この授業を行うにあたって、今までにどのような工夫をしてきましたか？

新聞や雑誌等で紹介される近年の家族の形態・あり方・家族構成の変化等の材料を教材に加えながらDINKSや子ども食堂、派遣切り、老老介護などのキーワードから、現在家族が抱える医療と介護の課題について中心に解説してきた。

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

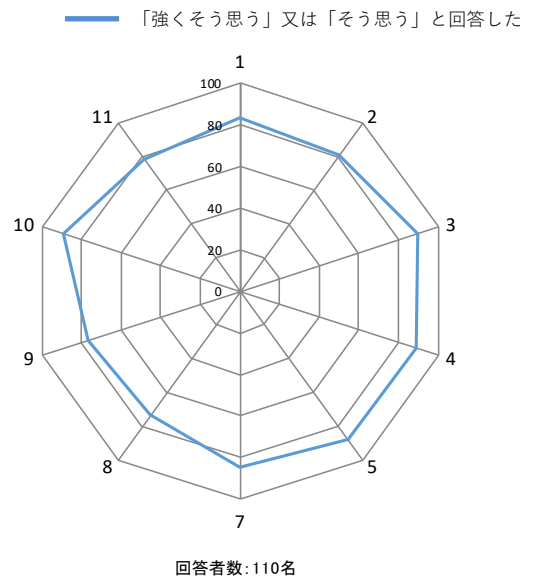
大きな低得点の箇所はないので、良好の結果と捉えている

3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

少し予習で使える事前課題や指定範囲の朗読、教材に使えるYoutubeの視聴など予習時間を増やそうと考える

アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようとしたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようとしたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？



1) この授業を行うにあたって、いままでどのような工夫をしてきましたか？

教授すべき内容のボリュームの多さに対して授業時間が少ないので、板書を補う意味で、パワーポイントによる授業資料を掲示した。パワポの提示については、基本的には画像や図を中心として、アニメーションを活用してわかりやすく理解しやすい工夫を行った。スライドのハンドアウトをプリントとして配布し、これと併せてノートの完成となるよう工夫した。また、関連する国家試験問題を網羅して項目ごとにプリントとして配布し、解答と解説を求める課題としてほぼ毎回、学生に提出させた。授業内容の定着を目的に課題を複数回だして、学生の理解度測り、必ずフィードバックを行った。

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

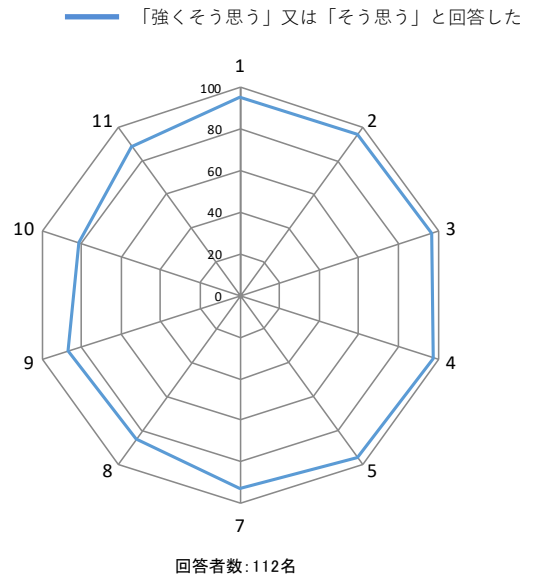
昨年と比較して、学生自身がどれくらい努力できたかという7～11の項目評価が上がっていた。昨年よりも授業に集中させることができたことや、課題量も増やしたことで、学生の意識を変えることができたと思う。

3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

今行っている授業の工夫は継続するが、難しい薬理学をもっとわかりやすく心がけて、教授する内容やレベルの検討を行いたい。

アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようとしたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようとしたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？



1) この授業を行うにあたって、いままでどのような工夫をされましたか？

学生の理解促進のため、イメージ化できるようにビデオ・作成した動画を活用しながら、講義・演習を行っている。特にバイタルサイン測定技術演習では、予習項目を伝え学習できるようにアナウンスを行っている。さらに、実技チェックを取り入れ、指導を行った。実技チェックでは、チェックリストに、正確なバイタルサイン測定ができるために重要な項目を提示し、正確なバイタルサイン測定ができるまで指導を行った。さらに、正確な測定ができないことによる影響を考えさせた。

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

学生の活動に関する項目が、他の項目より低い傾向であるが、パーセンテージとしては8割なので悪くはないと考える。しかし、今後は技術演習の部分に関しては、予習・復習、反復練習することが重要なので、その点を今後強化していく。また、疑問点について解決できることを行わずに練習していることも考えられるので、自分で振り返ることができる機会を持たせるようにする。

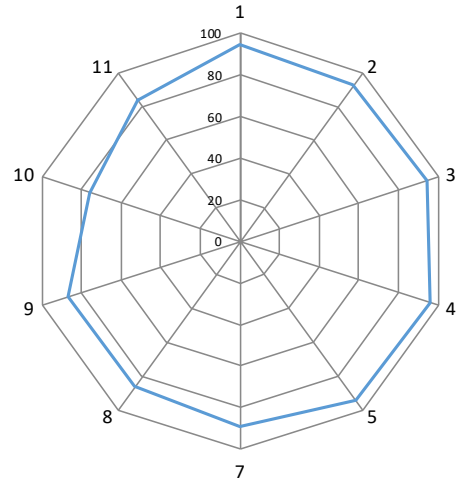
3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

バイタルサイン測定の自主練習の強化として、血圧計を全員に購入してもらい、いつでもどこでも練習ができる環境を作る。それを踏まえて、自主練のチェック用紙を作成し、自主練の自己評価ができるような項目を設け、疑問点が早期に解決できるように、教員の指導を受けやすい環境を提示する。

アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようとしたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようとしたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？

「強くそう思う」又は「そう思う」と回答した



回答者数:109名

1) この授業を行うにあたって、今までにどのような工夫をしてきましたか？

1年生での専門科目であり、なじみのない内容も多いので毎回講義の後にそのテーマに沿った学生自身の調べ学習をレポートという形で実施している

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

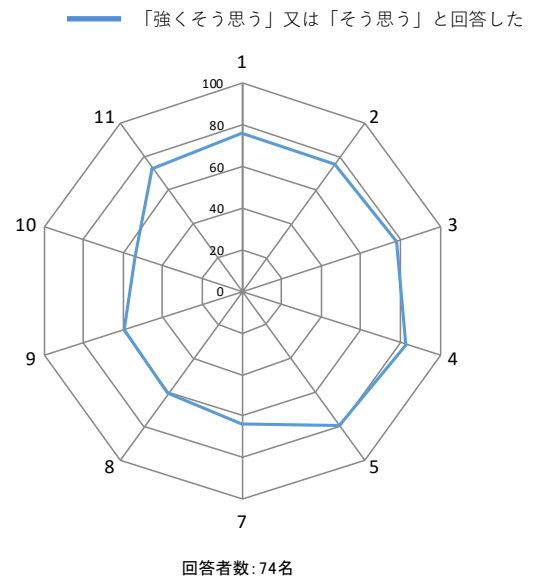
設問10が低い
大学での自主的な学習というのがまだ身につけていないのではないかと考える。レポート自体は昨年度よりもよく調べられていたと思う

3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

1年生なので、やはり調べ学習を中心に実施していきたい。その中から学生自身が疑問に感じたことなどを積極的に質問できるようなコーナーなどを検討する

アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようとしたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようとしたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？



1) この授業を行うにあたって、今までにどのような工夫をしてきましたか？

一年次に、看護の概念を理解しやすく、実践場面で活用しやすい看護理論を選んで授業を組み立てた。看護理論の書籍を読む時間を確保するため、夏季休暇中に「看護覚え書」や「看護の基本になるものを」を読むよう促した。

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

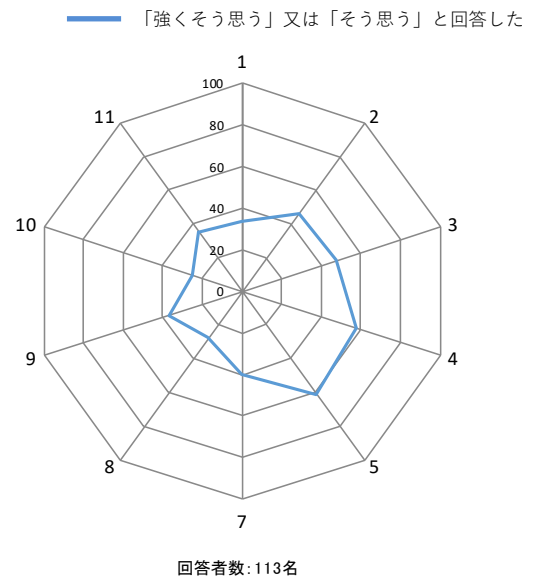
教員の授業に対しては、なんとか及第点であったが、学生自身は授業準備や予習・復習、問題意識などが低かった。毎回、事前にレポート課題を課し、グループワークを行うことで看護理論の理解を深められるよう工夫したが不十分であった。

3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

今回、授業毎の課題レポートを絞り込んだことで理解しやすくなると期待したが、考えを深めることには繋がらなかった。次回は、課題図書をよく読み込んでいないと事前レポートが書けないような内容の工夫を行う。

アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようとしたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようとしたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？



1) この授業を行うにあたって、いままでどのような工夫をしてきましたか？

看護の領域で必要となる基本的な統計を分かりやすく説明するとともに、授業の初めに前回の講義内容の確認テストを取り入れるようにした。表計算ソフトを用いたデータの分析を具体的に扱い、課題となるデータの分析を通して知識・技能の活用と統計への関心を持てるようにした。

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

授業では、まとめと問題演習の資料を毎回配布しており、書き込める形式であることからノートを作成する学生が少なかったものと考えている。また、練習問題については、授業時間内で解くことになっているため予習・復習の時間が少なくなったものと考えている。

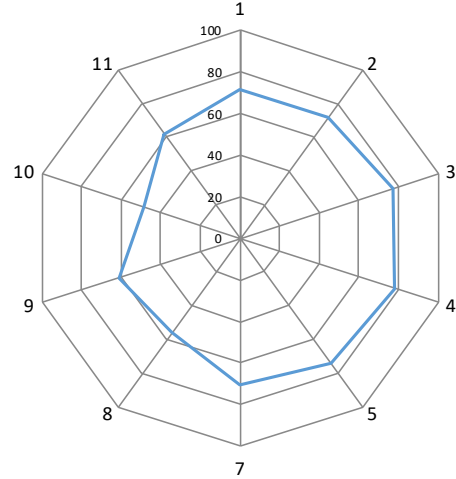
3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

復習用の演習問題や実際的な問題を用意するなど、基本的な統計分析の知識・技能の定着と活用に向けて問題意識をもてる教材の作成を行っていきたい。

アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようと思いましたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようと思いましたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？

「強くそう思う」又は「そう思う」と回答した



回答者数:115名

1) この授業を行うにあたって、いままでどのような工夫をしてきましたか？

個人が行う社会貢献の中で代表的である「ボランティア」を軸に8回の講義内容を考え、講義の組み立てを行った。講義を通して、少しでも「ボランティア活動に参加してみよう！」といった気持ちの育成に向け、内容を構成し講義を行った。また、学生が「ボランティア」を身近に感じられるように、ゲストスピーカーを招いたり、グループワークの題材を「災害時のボランティア活動」にする等して工夫した。

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

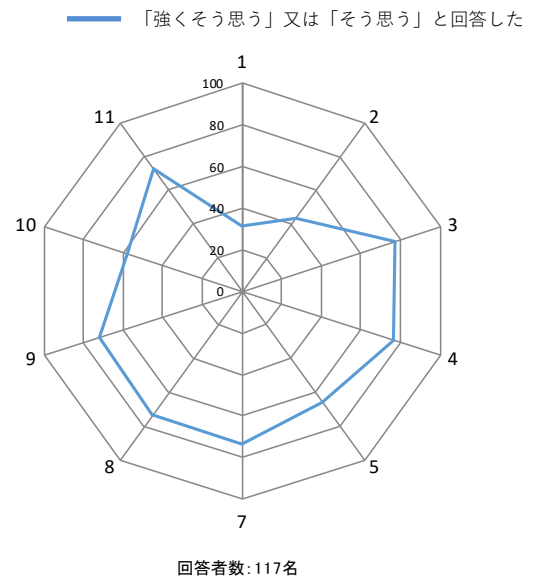
全体的に、7割ほどの良い評価であると捉えられるが、一部で理解が難しいと感じられたり、何故学習しているかがわからない学生もいたのではないかと危惧する。また、学生自身の評価について、予習・復習やノートの活用には至っておらず、講義中の居眠り等も見られることから、課題の出し方、講義への参加のさせ方には工夫が必要であると考え。

3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

昨年度は、ボランティア活動の心構えやマナー、ボランティア活動計画、社会貢献活動に関して、講義の最終回にまとめとして説明した。そのため、講義全体を通してのつながりが学生に伝わりにくかったのではないかと感じた。そこで、今年度は、「社会貢献」というものがどういったものかについて、1回目の講義から取り入れるよう講義内容を見直し、早い段階で「社会貢献と自分たちのボランティア活動」について運動して考えることができるように工夫している。また、ボランティア活動計画の立案に際しても、昨年度は1グループのメンバーが多く、参加していないと思われる学生もいたため、学生グループの人数を少なめに組み替えた。ボランティア活動計画の題材についても、学生自身で考えを深めていけるような計画立案用紙と題材に変更している。

アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようと思いましたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようと思いましたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？



1) この授業を行うにあたって、今までにどのような工夫をしてきましたか？

本科目は、専門分野の基礎看護学の科目区分に位置づけられる2年前期必修科目1単位の演習科目で、看護過程のプロセスのひとつであるアセスメントに焦点を当てて講義・演習を実施した。具体的には、看護のプロセス全体を理解する「看護過程論」と連動して授業展開しており、心不全の事例を用いてゴードンの機能的健康パターンの枠組みを使って11の視点でアセスメントする方法や考え方について教授している。基礎看護学分野の複数の教員と教授内容を検討しながら学生の理解を促すよう工夫し、心不全の他にCOPDの事例も活用しながらアセスメント力を強化した。また、看護過程実習やその後の実習でも役に立つようアセスメントガイドの作成を促した。

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

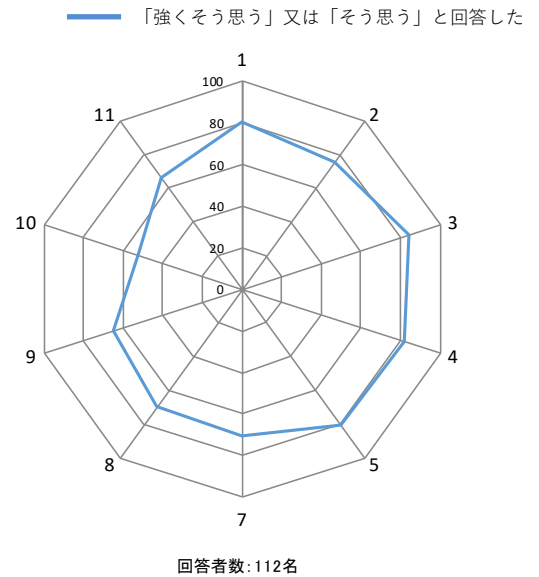
基礎看護技術論演習や日常生活援助論演習といった1年次の基礎看護学の科目よりも低い結果だった。特に、「1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？」「2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？」という教員の要因に対する質問では、「強く思う」または「そう思う」と回答した回答率が40%前後低かった。理由として、これまでの基礎看護学の科目とは違い、事例を用いて、そこにちりばめられている情報を使って、事例患者の現状をアセスメントすることが初めての経験であり、自分の頭を使って考えることに考え方や方法の理解や記載の表現など一つ一つに多くの時間を費やす必要があったのだと考える。教員側の課題としては、初回の講義運営であったため、事前に検討してはいたものの新たに生じる課題や学生の反応に適切に対応する余裕がなかったことは否めない。学生の要因を示す「7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようと思いましたか？」「8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？」「10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？」「11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？」という質問に対する回答も60～70%に留まっていることから教員と学生の双方に課題が残されていると考えている。

3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

初回講義時に本科目と既習科目との関連性、看護過程論との連動性、2年後期科目であるwell-being careとそれに続く看護過程実習とのつながりを今年度以上に意識してオリエンテーションをするとともに、基礎看護学の科目だけで終わらず各専門領域における看護過程の基礎になることも繰り返し伝えていく。そして、初めて学び実践していく思考過程に適切に対応していくために、アセスメントガイドを作成していく重要性と具体的にどのような内容を入れていくかのポイント、アセスメントの一般原則と表現方法をグループワークや発表を取り入れながら、積極的にファシリテートしていく。今年度、心不全の事例をベースにCOPDの事例を最後に解説を入れたが、次年度からはアセスメントガイド作成の促進や自己練習を兼ねて全講義回数の中盤に解説コマを設けて学生自身が過不足を確認できる機会とする。

アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようとしたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようとしたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？



1) この授業を行うにあたって、今までにどのような工夫をしてきましたか？

国家試験にも多く出る範囲のことなので、必要な項目を確認しながら授業を組み立てる
 予習復習のために、ポータルサイトやミニテストなどを取り入れる
 レジューメはパワーポイント資料は渡さず、自分で書き込んだりできるように工夫する

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

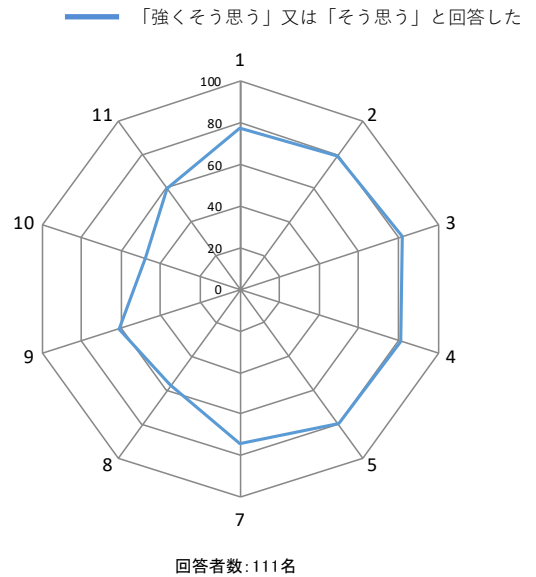
設問10が一番低い
 学生にはテキストを見たり参考書を見たりして自分のノートを作ってほしいが、レジューメを作りこみすぎても与えられたものだけで満足してしまうのではないかと考える
 設問9や11が4を下回っている
 設問10と関連があると思う。後期、

3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

設問9,10,11の結果から、この授業は後期～最終的に各論の実習につながるものなので、3年の演習につながるように長期の視点で学生の自主性が高まり自己学習して行けるように、この後の授業での関連性を学生にもその都度周知する。
 学生がもっと参加できるように方法の検討も行う

アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようとしたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようとしたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？



1) この授業を行うにあたって、今までにどのような工夫をしてきましたか？

NHKドキュメンタリー番組等で公開された介護する家族の葛藤、がんによる死別、出生前診断など、医療介護における家族の葛藤・苦悩に焦点をあてた番組を教材として利用し、家族アセスメントの視点、家族間の相互支援、家族力バランスの崩壊と再構築など、なるべくリアルな教材を元にして授業を組立ててきた。

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

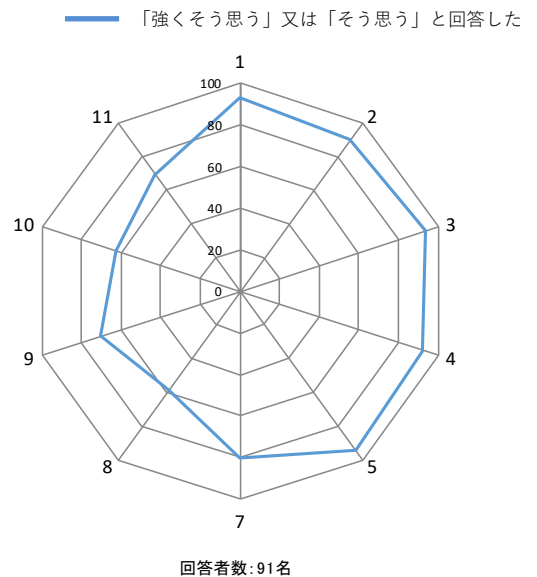
教科書を中心に進めて、ビデオ学習→課題に対する個人の考えのまとめ→グループ討議の形式が多かったので、もう少し板書量を増やして知識の解説などに注力するか、定期試験結果をみながら検討したい。

3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

紙上の患者や解説よりも、ノンフィクションのドキュメンタリー番組を教材としたほうが、学生も真剣に視聴する傾向があり、教材としてはそのまま変えずに展開しようと考えている。ビデオ視聴後の個人のまとめなどのワークが重要なので、その時間を増やししながら、思考の拡大を図る予定である。

アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようとしたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようとしたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？



1) この授業を行うにあたって、今までにどのような工夫をしてきましたか？

看護に必要とする医療機器を有用かつ安全に活用するために、医療機器の使用によって発生する患者と医療者自身への影響を理解することを目的に、臨床実践に沿った授業も組み立てを行った。看護師の医療機器に関連する医療事故は、薬剤と共に極めて多いため、現実が発生したインシデント・アクシデント事例(病院機能評価機構届出)と厚生労働省指導に基づいて、臨床で実施されている安全教育を取り入れ、臨床実践を行うための基礎的な授業とした。

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

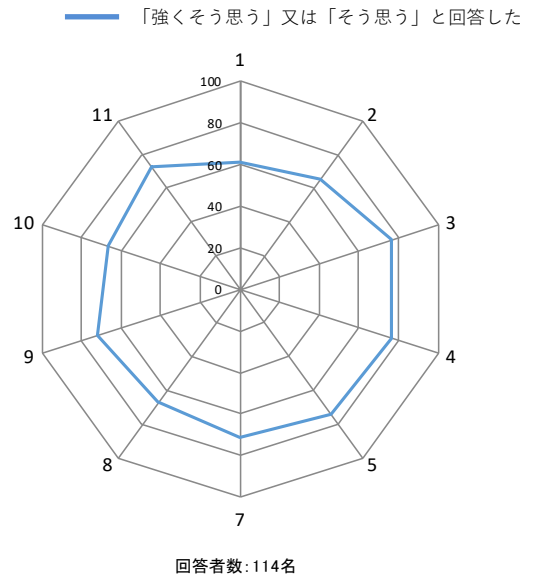
学生は、実習においても、医療機器は安全の配慮から直接実践することはできない。未体験での安全教育は、現実的なイメージが付きづらいため、予習・復習に至る行動ができていないことは、この結果から理解する事ができる。上位学年での専門科目での臨床実習においても、安全に関する基礎知識は重要なことから、予習・復習への動機づけの工夫が必要と考える。

3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

現在、授業で取り入れている臨床実践を取り入れた授業体制は継続する。工夫が必要な予習復習への動機づけは、成人看護学急性期で学習する疾患と看護ケアに直接関連させ、シナジー効果を行う工夫を取り入れる。また、大学保有の医療機器があれば、授業に持ち込み活用する。

アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようと思いましたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようと思いましたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？



1) この授業を行うにあたって、今までにどのような工夫をされましたか？

本科目は、専門分野の基礎看護学の科目区分に位置づけられる2年後期必修科目1単位の演習科目で、看護過程実習を見据えて統合型演習を取り入れた科目である。具体的には、2年前期で学んだ看護過程論とフィジカルアセスメント演習Ⅱがベースとなり、前期終了近くにCOPDと胃がん術後の事例患者の看護展開を夏季課題とした。夏季休業中に学生は課題に取り組み、その個人ファイルを基にグループワーク形式で授業展開を行った。グループワークの中では、デブリーフィングを取り入れ、短い時間でディスカッションして要約して自分の意見を述べるトレーニングを取り入れ、効果的かつ効率的な思考の整理とプレゼンテーションの機会を作った。また、看護過程実習を見据えて、記録用紙や実習進度に応じた看護展開を行う模擬実習型シミュレーションを試み、患者への援助場面では、模擬患者を用いてリアルな看護現場を再現して行うよう工夫している。看護過程実習後は、実際に実践した受け持ち患者の看護展開をサマリー化し、発表会を実施し、学びの共有化を図った。

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

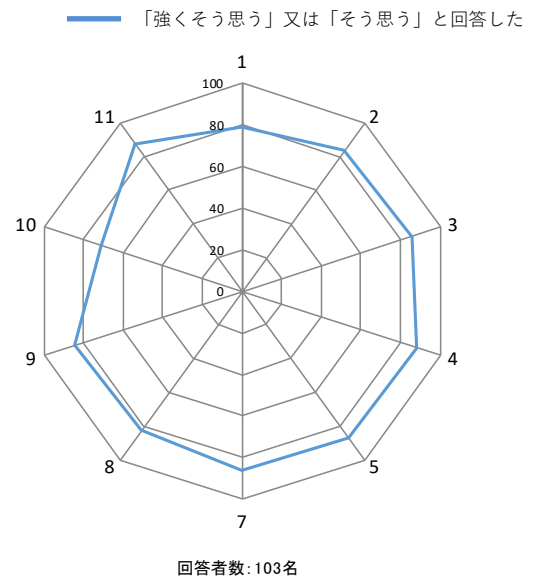
フィジカルアセスメント演習Ⅱと同様、基礎看護技術論演習や日常生活援助論演習といった1年次の基礎看護学の科目よりも低い結果だった。特に、「1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？」「2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？」という教員の要因に対する質問では、「強くそう思う」または「そう思う」と回答した回答率が60%程度で低かった。理由としては、フィジカルアセスメント演習Ⅱと同様になるが、学生自身が自分の頭で考えて初めての看護過程に取り組み。夏季休業中に2事例の看護展開をする上で前期科目である看護過程論やフィジカルアセスメント演習Ⅱの理解や取り組みが反映されること、経験していないことへの準備性の整い方が極めて影響を受けると考えている。初回の講義運営であるため、教員側の要因も否めないが、このような初めての経験で得た失敗から何を学び、次にどう生かすかという思考のサイクルをつくるうえでは重要なプロセスであるとも考えている。

3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

前期科目である看護過程論やフィジカルアセスメント演習Ⅱの講義時から、科目間の関連性や重要性を繰り返し説明することと前期科目の講義時に理解度を高めておくことが重要と考えている。そのためには、看護過程の大枠の考え方とアセスメントの原則や表現方法などをグループワークや個人課題の発表を通じて、解説を織り交ぜながら講義を運営していく。また、疾患が変わっても思考プロセスは変わらないことから、事前学習としての病態関連図での描写や疾患・治療の理解がスムーズにいけるように教科書選定を再度検討し、今後の実習にも対応できるようにしていく。

アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようとしたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようとしたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？



1) この授業を行うにあたって、今までにどのような工夫をしてきましたか？

実習前学習として、well-being careの科目で模擬実習型シミュレーションを行っている。思考過程としては、看護過程論、フィジカルアセスメント演習Ⅱで実習を想定し、実習記録を用いて事例のアセスメントから看護計画までの一貫した看護過程を教授している。また、看護過程論およびフィジカルアセスメント演習Ⅱの定期試験問題は、暗記した内容を問うものではなく、問題解決思考の形式であるため、その課題と実習課題がかなりリンクするように設計している。

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

2年次の看護過程論、フィジカルアセスメント演習Ⅱ、well-being careは、看護過程実習の実習目標の到達のための学習ができる授業科目である。そのため、看護過程実習の課題を理解し、具体的なスケジュールや方法について、把握しやすかったのではないかと考える。

3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

アセスメントガイドの活用が不十分であったこと、学生の態度が悪いと病院側から注意されたこと、個人情報の保護に関する問題が発生したことについての課題がある。これらに対しては、関連科目のフィジカルアセスメント演習Ⅱで強化し、学生の態度やガイドラインの説明については、オリエンテーションや授業中の指導を強化していく。

講義に関するアンケート調査結果

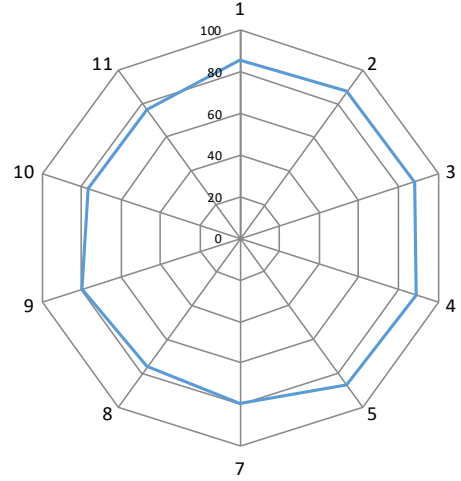
(授業実施回数14回)

履修者数:114名

アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようとしたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようとしたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？

「強くそう思う」又は「そう思う」と回答した



回答者数:102名

1) この授業を行うにあたって、今までにどのような工夫をしてきましたか？

専門的な内容であり、国家試験にもよく出るところなので必要なところを漏らさないように授業を組み立てる
レジュメはパワーポイント資料は渡さず、自分で書き込んだりできるように工夫する
予習復習のヒントのためにポートフォリオやミニテストを行う

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

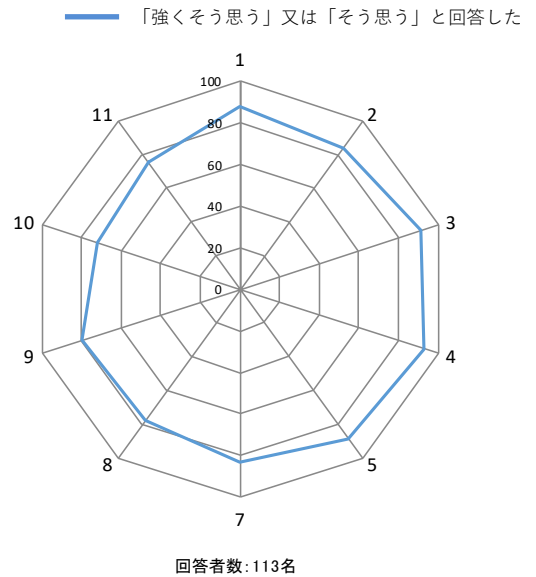
1年次、2年前期の学習が繋がって、学生の自主性が向上しているとしたらうれしい結果だと考える
設問8の予習・復習がもう少し進めばもっと理解が深まると思う

3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

3年次の演習に授業内容が生きるように工夫する。
もう少し事前学習ができるような授業資料の作成を工夫する

アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようと思いましたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようと思いましたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？



1) この授業を行うにあたって、いままでどのような工夫をしてきましたか？

学生にわかりやすくということを第一に考えて準備・実施してきました。また、教科書だけではとらえにくい部分に関しては、DVDを使用し、さらに新聞などで現状を理解してもらうよう努めました。

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

授業準備や科目に対する熱意は伝わっていると思います。また、授業開始にあたっては、学生が着席私語が止むまで待つなどして、学生が授業に臨む態度を作って開始し、授業中にさほど私語が多かったとは思っていません。学生自身は私語や居眠りが多かったと回答している部分もありますが、目立ってはいなかったととらえています。ノートについては授業の進度に合わせたものを提供していますが、途中での確認や、学生が記入しやすい状況を作るなどの工夫が必要だったと思っています。

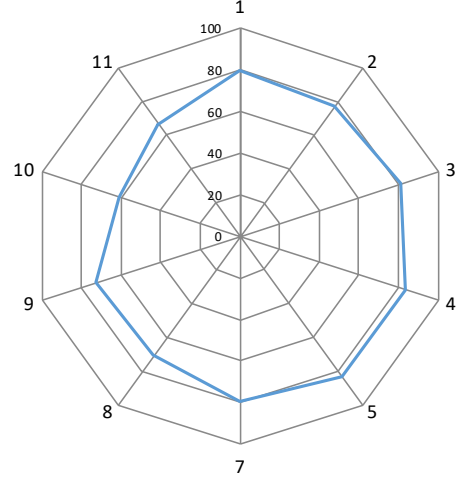
3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

新しい情報を提示していく姿勢は変えることなく行いたいと思いますが、教科書を基本として、教科書のどこにあたるのかを提示しながら進めていきたいと思いません。

アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようとしたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようとしたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？

「強くそう思う」又は「そう思う」と回答した



回答者数:102名

1) この授業を行うにあたって、今までにどのような工夫をしてきましたか？

子どもの医療・福祉に関心を持ってもらうため、時事的なニュースも含めて授業を行っている

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

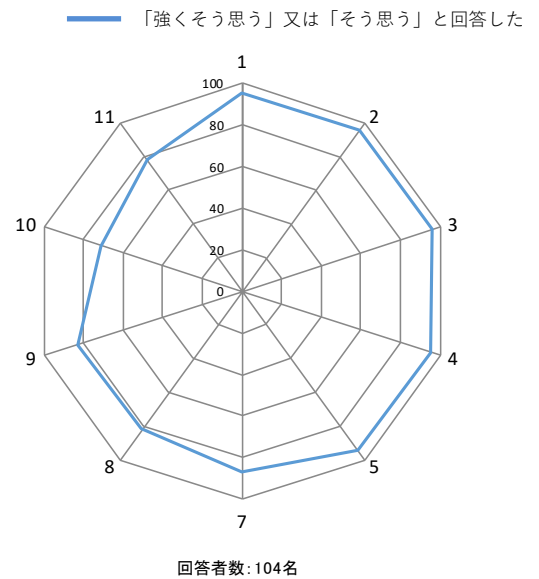
少し配布資料が多かったのか、ノートを取って活用する部分に課題がある。
授業中の板書量はあるが、既習の知識とリンクできるように、もう少し具体的な解説を添えて
ノートがうまく活用できるように講義する必要があったのではないかと考えている

3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

予習の具体的な指示を増やして、教材として利用でき、かつ公開されている動画を指定して
事前に視聴させるなど、ペーパーワークとは別の予習を考えたい

アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようと思いましたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようと思いましたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？



1) この授業を行うにあたって、今までにどのような工夫をしてきましたか？

精神看護を教える際には、模擬事例を作成し説明した。さらに、精神看護論の授業内容を理解させるために、模擬実習型シミュレーションを導入した。精神科病棟における実習場面を想定し、学生に実習を模擬体験させた。その後、デブリーフィングの時間を取り、学びを深められるようにした。

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

学生の授業評価を分析すると、授業成果としてはある程度良かったと考えられた。アンケート設問1～5までは、教員が行う授業に対する評価で、学生から良い評価を得られた。また、学習行動の振り返りである「7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようと思いましたか？」は、80%を超える学生が問題意識を持ち授業を考えようとしていた。8と9も概ね80%の学生が良い評価であった。しかし、「10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？」と「11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？」が80%を下回っていた。授業において意欲的な学習ができ、ノートを作成するとともに活用できること、授業中の居眠り・私語に対する対策が課題であるといえた。

3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

授業評価の結果から、今後、学生自身が学習を主体的に努力できる工夫をしていきたいと思う。授業内容は、プリントに書き込みをさせることが多かったが、ノート記載に切り替え、学習に活かせる授業ノートが作成できるように工夫していきたいと思う。授業の居眠り・私語に対しては、授業に集中できるように、授業内容を見直し、ビデオ、パワーポイントなど視覚的教材を有効に活用していきたい。学生が精神看護に対し興味・関心が持て学習意欲が引き出せるような演習などを組み入れていく。

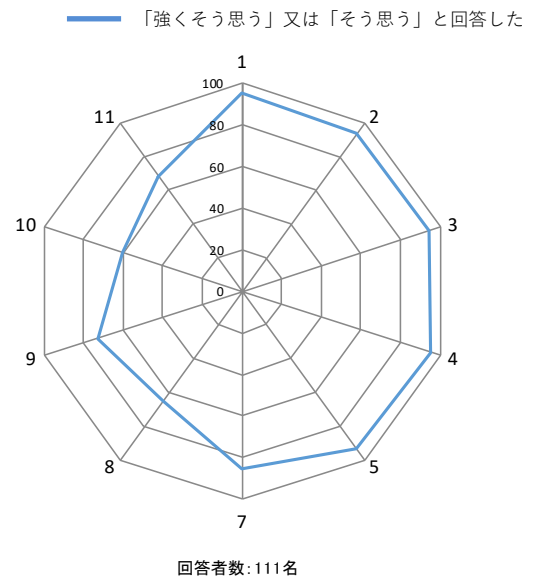
講義に関するアンケート調査結果

(授業実施回数8回)

履修者数:114名

アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようと思いましたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようと思いましたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？



1) この授業を行うにあたって、今までにどのような工夫をしてきましたか？

視聴覚教材の使用やアクティブラーニングの活用

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

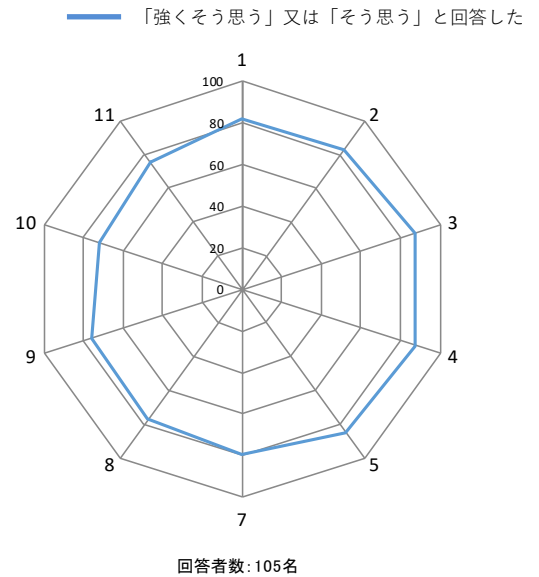
ノート作成・活用をすることによってより積極的に講義に取り組めるように改善する必要がある

3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

予習・復習についての課題提示やノート活用を取り入れた講義方法の工夫
 自ら疑問を持ち解決するための教材選択と講義方法の検討

アンケート設問

1. 授業の要点は分かりやすい展開でしたか？
2. 教員は学生の理解度に十分気を配っていましたか？
3. 教員の声は明瞭で聞き取りやすかったですか？
4. 教員の授業に対する熱意は十分でしたか？
5. 教員は授業の準備を良くしていると思いますか？
7. あなたはこの授業において自分で問題意識を持ち、考えようとしたか？
8. あなたはこの授業の予習・復習をするように努めましたか？
9. あなたはこの授業の疑問点について自分で解決しようとしたか？
10. あなたはこの授業においてノートを作成し、活用できましたか？
11. あなたはこの授業中、居眠りや私語をしなかったと思いますか？



1) この授業を行うにあたって、いままでどのような工夫をしてきましたか？

視聴覚教材の使用やアクティブラーニングの活用
 実践に即した豊富な演習内容

2) 今回の学生による評価結果をどのようにとらえていますか？

自ら疑問や問題意識をもって取り組めるようにさらに改善が必要

3) この授業をよくするために、今後どのような工夫をお考えですか？

予習・復習についての課題提示やノート活用を取り入れた講義方法の工夫
 自ら疑問を持ち解決するための教材選択と講義方法の検討

名 称 福岡看護大学 平成30年度「学生による授業評価」報告書
発 行 令和2年3月
編 集 福岡看護大学 FD委員会
委員長 飯野英親
平成30年度「学生による授業評価」授業評価部会
発行者 福岡看護大学 FD委員会
〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15番1号
TEL 092-801-0411 (代表)
FAX 092-801-0412